

令和 8 年度 水道実施設計書

審査 設計者

工事番号
(設計書コード) 38 - F E 3 5 0 - 0 2 - 0 1 - 0 3

建設工事名 藤枝駅北口周辺無電柱化事業に伴う配水管布設替工事

路線河川名 建設工事箇所 藤枝市 駅前一丁目 地内

建設工事金額

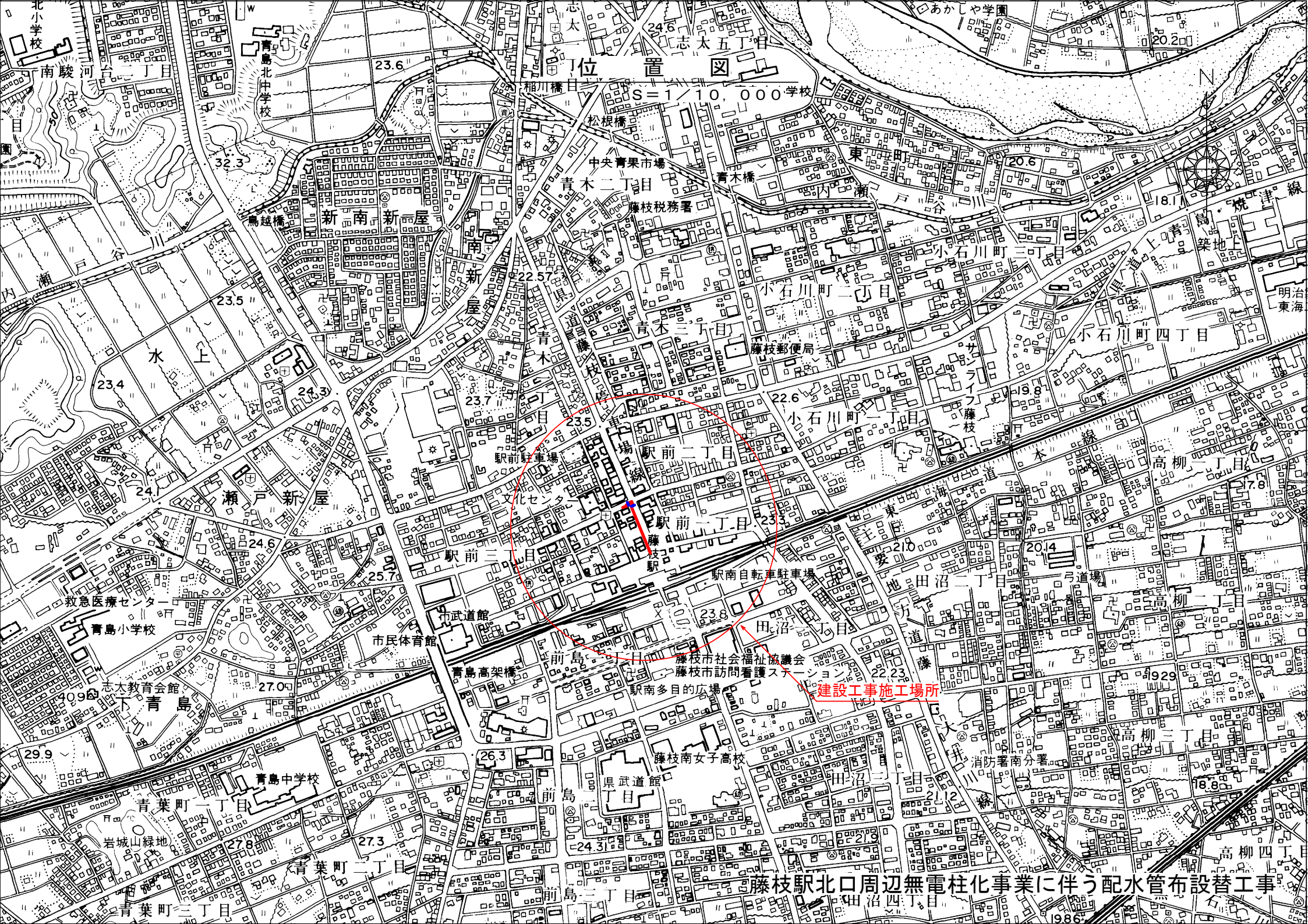
工 期 令和 9 年 2 月 2 6 日限り 週休 2 日推進工事補正 (週単位 (完全週休 2 日))

建設工事概要		
施工延長	179.4	m
DIP (GX) 径250	26.2	m
DIP (GX) 径150	1	m
HPE径150	146.8	m
HPE径75	0.4	m
仕切弁径250	6	基
仕切弁径150	5	基
仕切弁径75	1	基
空気弁	2	基

歩掛・単価適用年度 令和 8 年 6 月 基本単価 令和 8 年 6 月 地区コード 220 地区

起 終 点 指 定 ⇔

内訳表、施工単価表に記載されている機械の機種などは該当機種の使用を指定するものではなく設計上の参考である



工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本工事費					
- 施工延長	m	179.4			コメント行
- DIP(GX)径250	m	26.2			コメント行
- DIP(GX)径150	m	1			コメント行
- HPE径150	m	146.8			コメント行
- HPE径75	m	0.4			コメント行
- 仕切弁径250	基	6			コメント行
- 仕切弁径150	基	5			コメント行
- 仕切弁径75	基	1			コメント行

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
- 空気弁	基	2			コメント行
- 補償区間	式	1			
-- 業者購入管材費	式	1			
--- DIP(GX)φ250	式	1			
---- 鑄鉄管 GX形 D1 (ゴム輪セット) φ250×5.0m (内面エポキシ粉体塗装)	本	4			
---- 二受T字管 (粉体) GX形 DF φ250×φ250	本	2			
---- 二受T字管 (粉体) GX形 DF φ250×φ150	本	2			
---- フランジ付T字管 (粉体) GX形 DF φ250×φ75	本	2			
---- 曲管 (粉体) GX形 DF φ250×90°	本	5			

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 両受短管 (粉体) GX形 DF φ250	本	2			
---- 継輪 (粉体) GX形 DF φ250	本	1			
---- 短管1号 7.5K GX形 φ250	本	1			
---- 短管2号 7.5K GX形 φ250	本	1			
---- フランジサポート φ250	個	2			
---- 接合部品 GX形(押輪、ゴム輪、T頭ボルト・ナット) φ250	本	18			
---- 継輪用特殊押輪 GX形(T頭ボルト・ゴム輪含む) φ250	個	2			
---- ライナー (粉体) GX形 φ250	個	4			
---- 挿口リング GX形 φ250	個	7			

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- GX受口用 管栓 (異形管用) φ250	組	2			
--- DIP(K)φ250	式	1			
---- メカ帽 (粉体) K形 DF φ250	組	2			
---- 耐震性特殊押輪 SUS・B/N (離脱防止性能3DkN以上) φ250+SUSボルト・ナット+ゴム輪	組	2			
--- DIP(GX)径150	式	1			
---- 配水P用 ポリ鑄鉄継ぎ手 鑄鉄製 (両挿) GX形 φ150	個	2			
---- 接合部品 GX形(押輪、ゴム輪、T頭ボルト・ナット) φ150	本	2			
--- HPE径150	式	1			
---- 配水ポリエチレン管 EF片受直管 φ150	本	1			

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 配水ポリエチレン管 直管 JWWA K144 φ150	本	3			
---- 配水P用 EFソケットJWWA K145 φ150	個	4			
---- 配水P用 EFベンド (両受) φ150×90°	個	5			
---- 配水P用 EF片受ベンド (片受片挿) φ150×90°	個	1			
---- 配水P用 EF Sベンド (両受) φ150×300H	個	1			
---- 配水P用 EF片受Sベンド (片受片挿) φ150×300H	個	1			
---- 配水P用 EF片受Sベンド (片受片挿) φ150×600H	個	2			
---- 配水P用 メカジョイント インナーコア含 φ150	個	1			
--- 仕切弁	式	1			

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- GX形ソフトシール仕切弁 (受挿) φ250	基	2			
---- 不断水ストッパー 鋳鉄管用 φ250	基	2			
---- 不断水T字管(フランジ型700mmφ付) 鋳鉄管用 φ250×φ250	基	2			
---- 配水P用 PEソフトシール仕切弁 鋳鉄製 (両挿) φ150	基	2			
---- 仕切弁筐 (テーパー蓋・受枠三点固定式) CVONS-20G-25LNU 鋳物中蓋タイプ・小型床版、塩ビ台座、VP管含む	基	8			
--- 空気弁	式	1			
---- 急速空気弁 (カマンエア)・補修弁 (ボール形レバー式) セット φ25フランジ一体型・逆流防止キット付・耐震補強接合部2組付	組	2			
---- フランジ短管 (粉体) DF φ75×500	本	2			
---- 空気弁筐鉄蓋 耐スリップ型 φ500 受枠+調整金具+無収縮ゲート材	組	2			

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 上部ブロック 円形レジコン φ600×φ500 H=20cm	個	2			
---- 下部ブロック 円形レジコン φ600用 H=30cm	個	2			
---- 底版ブロック 円形レジコン φ600用	個	2			
--- 管明示・被覆工	式	1			
---- 管明示シート	m	56.2			M0064 第 1号表
---- ポリエチレンスリーブφ250	m	28.3			M0095 第 2号表
---- ポリエチレンスリーブφ150	m	1			M0097 第 3号表
---- ナイロンスリーブφ150及びロケーティングワイヤー 油類及び有機溶剤浸透防止用	m	29			M0089 第 4号表
-- 配管工	式	1			

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
--- DIP(GX)径250					
	式	1			
---- 管据付工 鋳鉄管 φ250mm 機 械, 良 好	m	26			T0002 第 5号表 労補 1号表
---- 管継手工 鋳鉄管 φ250mm GX形継手 直管	□	4			T0003 第 6号表 労補 2号表
---- 管継手工 鋳鉄管 φ250mm GX形継手 異形管	□	22			T0004 第 7号表 労補 3号表
---- 管継手工 鋳鉄管 φ250mm フランジ継手 7.5K	□	2			T0005 第 8号表 労補 4号表
---- 管削溝工(切断・溝切) 鋳鉄管 φ250mm GX型 専用工具使用	□	6			切断、溝切2工程施工 第 9号表 労補 5号表
---- 溝切加工 鋳鉄管 φ250mm GX型 専用工具使用	□	1			溝切りのみ 第 10号表 労補 6号表
---- 管切断工 鋳鉄管 φ250mm (既設管) エンジンカッター使用 ダイヤモンドブレード	□	4			切断のみ 第 11号表 労補 7号表
---- GX継手挿口加工 φ250mm タッピンねじ式	□	7			T0006 第 12号表 労補 8号表

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
--- DIP(K)径250	式	1			
---- 管継手工 鋳鉄管 φ250mm メカニカル継手 A, K形特殊押輪 良好	口	2			T0007 第 13号表 労補 9号表
--- DIP(GX)径150	式	1			
---- 管継手工 鋳鉄管 φ150mm GX形継手 異形管	口	2			T0008 第 14号表 労補 10号表
--- HPEφ150	式	1			
---- 管据付工 PE管(融着接合) φ150mm 人力	m	27			T0009 第 15号表 労補 11号表
---- 管継手工 PE管 融着接合(1口) φ150mm	口	5			T0010 第 16号表 労補 12号表
---- 管継手工 PE管 融着接合(1箇所) φ150mm	箇所	10			T0011 第 17号表 労補 13号表
---- 管継手工 PE管 メカニカル継手 φ150mm	口	1			T0012 第 18号表 労補 14号表

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 管切断工 PE管 φ150mm	口	6			T0013 第 19号表 労補 15号表
--- 仕切弁	式	1			
---- 不断水仕切弁設置工(夜間施工) φ250	基	2			
---- 不断水分岐工(夜間施工) φ250	箇所	2			
---- 仕切弁設置工 φ250mm 機械 鑄鉄製仕切弁 縦型	基	4			T0015 フランジ接合は含まない 第 20号表 労補 16号表
---- 仕切弁設置工 φ150mm 機械 鑄鉄製仕切弁 縦型	基	2			T0014 フランジ接合は含まない 第 21号表 労補 17号表
---- 仕切弁筐設置工	箇所	8			M0018 第 22号表 労補 18号表
--- 空気弁	式	1			
---- 空気弁設置工 φ13-25mm, 空気弁, 設置, 人力施工	基	2			T0016 第 26号表 労補 19号表

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 管継手工 鋳鉄管 φ75mm フランジ継手 7.5K	口	2			T0017 第 27号表 労補 20号表
---- 空気弁筐設置工	組	2			M0099 第 28号表 労補 21号表
--- 管明示・被覆工	式	1			
---- 管明示シート	m	56.2			M0064 第 33号表
---- ポリエチレンスリーブ被覆工 φ250mm	m	28.3			T0023 第 34号表 労補 22号表
---- ポリエチレンスリーブ被覆工 φ150mm	m	1			T0024 第 35号表 労補 23号表
---- ナイロンスリーブ被覆工φ150及びロケータリングワイヤー設置工 油類及び有機溶剤浸透防止用	m	29			M0090 第 36号表 労補 24号表
-- 土工	式	1			
--- 管路土工	式	1			

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- バックホウ掘削積込・運搬(土砂) 仮置き場までL=2.0km	m ³	52			M0105 第 37号表 労補 25号表
---- 管路埋戻工(再生砂)	m ³	14			M0108 第 40号表
---- 管路埋戻工(C-30) バックホウ 山積0.28m ³ (平積0.20m ³) 路床材 各種	m ³	38			第 41号表 労補 26号表
---- 発生土運搬・処理(10t積ダンプトラック) (有)大石建材 牧之原市静谷字松ヶ沢平2588-1 L=20.2km	m ³	52			M0106 第 42号表
---- 舗装版切断	m	96			SP 2号表 労補 27号表
---- アスファルトカッター汚泥運搬・処理 マセザイクル(株) 麻機工場 静岡市葵区北2242-129 L=28.2Km	m ³	0.2			M0040 第 44号表
---- 舗装版取壊し積込(バックホウ) 0cmを超え10cm以下 バックホウ 山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	m ²	29			第 46号表 労補 28号表
---- アスファルト塊運搬・処理(4t積ダンプトラック) セイエン商事(株) 藤枝市稲川891-2 L=2.6km	m ³	3			M0027 第 47号表
---- インターロッキングブロック撤去 直線配置 ブロック厚6cm	m ²	5			第 49号表

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 仮舗装工 (車道・路肩部)	m ²	2.9			SP 3号表 労補 2.9号表
---- 表層 (歩道部)	m ²	5			SP 4号表 労補 3.0号表
--- 土留工	式	1			
---- アルミ矢板建込・引抜工 (両側分) 掘削深 2.0m以下	m	2.1			第 5.0号表 労補 3.1号表
---- アルミ矢板建込・引抜工 (両側分) 掘削深 2.5m以下	m	8.5			第 5.1号表 労補 3.2号表
---- アルミ矢板建込・引抜工 (両側分) 掘削深 3.0m以下	m	6			第 5.2号表 労補 3.3号表
---- 仮設材賃料 (アルミ矢板) 3.2枚, 軽作業	m	2.1			第 5.3号表
---- 仮設材賃料 (アルミ矢板) 2.6枚, 軽作業	m	8.5			第 5.4号表
---- 仮設材賃料 (アルミ矢板) 3.6枚, 軽作業	m	6			第 5.5号表

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 腹起材・切梁材 設置撤去工 (軽量金属) 1段	m	21			第 56号表 労補 34号表
---- 腹起材・切梁材 設置撤去工 (軽量金属) 2段	m	14.5			第 57号表 労補 35号表
---- 支保工賃料	式	1			第 58号表 M0100
--- 開削水替工	式	1			
---- 水替工 φ50×2台 作業時排水	式	1			第 59号表 労補 36号表 M0073
-- 舗装復旧工	式	1			
--- 路盤土工	式	1			
---- インターロッキングブロック撤去 直線配置 ブロック厚6cm	m ²	2			第 62号表
---- バックホウ掘削積込 (土砂) バックホウ 山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	m ³	0.3			第 63号表

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 発生土運搬・処理 (4 t・10 t積ダンプトラック) (有)大石建材 牧之原市静谷字松ヶ沢平2588-1 L=20.2km 仮置き場までL=2.0km	m ³	0.3			M0031 第 64号表
--- 路盤工	式	1			
---- 上層路盤 (歩道部)	m ²	5			SP 5号表
--- 舗装工	式	1			
---- インターロッキングブロック再設置、敷材設置 直線配置 ブロック厚6cm	m ²	7			第 66号表
-- 安全工	式	1			
---- 交通誘導警備員(夜間・補償区間)	式	1			M0044 第 67号表 労補 37号表
---- 交通誘導警備員(昼間・補償区間)	式	1			M0104 第 69号表
- 市単独	式	1			

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
-- 業者購入管材費					
	式	1			
--- HPEφ150					
	式	1			
---- 配水ポリエチレン管 EF片受直管 φ150					
	本	21			
---- 配水ポリエチレン管 直管 JWWA K144 φ150					
	本	2			
---- 配水P用 EFソケットJWWA K145 φ150					
	個	7			
---- 配水P用 EFチーズ (両受) φ150×φ150					
	個	1			
---- 配水P用 EF異径チーズ (両受) φ150×φ 75					
	個	1			
---- 配水P用 EFベンド (両受) φ150×90°					
	個	2			
---- 配水P用 EF片受ベンド (片受片挿) φ150×90°					
	個	2			

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 配水P用 EFベンド (両受) φ150×45°	個	1			
---- 配水P用 EF片受Sベンド (片受片挿) φ150×450H	個	1			
---- 配水P用 メカPCジョイント インナーコア含 φ150	個	3			
--- HPEφ75	式	1			
---- 配水P用 EFソケットJWWA K145 φ 75	個	1			
--- 仕切弁	式	1			
---- 配水P用 PEソフトシール仕切弁 鋳鉄製 (両挿) φ150	基	3			
---- 配水P用 PEソフトシール仕切弁 鋳鉄製 (両挿) φ 75	基	1			
---- 仕切弁筐 (テーパー蓋・受枠三点固定式) CVONS-20G-25LNU 鋳物中蓋タイプ・小型床版、塩ビ台座、VP管含む	基	4			

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
--- 管明示・被覆工					
	式	1			
---- 管明示シート					M0064
	m	123.2			第 1号表
---- ナイロンスリーブφ150及びロケーティングワイヤー 油類及び有機溶剤浸透防止用					M0089
	m	122.8			第 4号表
---- ナイロンスリーブφ75及びロケーティングワイヤー 油類及び有機溶剤浸透防止用					M0065
	m	1.2			第 71号表
-- 配管工					
	式	1			
--- HPEφ150					
	式	1			
---- 管据付工 PE管(融着接合) φ150mm 人力					T0009
	m	119.8			第 72号表
---- 管継手工 PE管 融着接合(1口) φ150mm					T0010
	口	24			第 73号表
---- 管継手工 PE管 融着接合(1箇所) φ150mm					T0011
	箇所	12			第 74号表

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 管継手工 PE管 メカニカル継手 φ150mm	□	3			T0012 第 75号表
---- 管切断工 PE管 φ150mm	□	10			T0013 第 76号表
--- DIPφ150	式	1			
---- 管継手工 鋳鉄管 φ150mm メカニカル継手 A, K形特殊押輪 良好	□	2			T0019 第 77号表
---- 撤去管継手取外し工 鋳鉄管 φ150mm ダクタイル鋳鉄管メカニカル	□	1			M0102 第 78号表
---- 管切断工 鋳鉄管 φ150mm (既設管) エンジンカッター使用 ダイヤモンドブレード	□	3			切断のみ 第 79号表
--- HIVPφ150	式	1			
---- 管切断工 VP管 φ150mm	□	2			T0018 第 80号表
--- HPEφ75	式	1			

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- 管据付工 PE管(融着接合) φ75mm 人力	m	0.4			T0020 第 81号表
---- 管継手工 PE管 融着接合(1箇所) φ75mm	箇所	1			T0021 第 82号表
--- 仕切弁設置工	式	1			
---- 仕切弁設置工 φ150mm 機械 鋳鉄製仕切弁 縦型	基	3			T0014 フランジ接合は含まない 第 83号表
---- 仕切弁設置工 φ100mm以下 機械 鋳鉄製仕切弁 縦型	基	1			T0022 フランジ接合は含まない 第 84号表
---- 仕切弁筐設置工	箇所	4			M0018 第 85号表
--- 管明示・被覆工	式	1			
---- 管明示シート設置工	m	123.2			M0067 第 89号表
---- ナイロンスリーブ被覆工φ150及びロケーティングワイヤー設置工 油類及び有機溶剤浸透防止用	m	122.8			M0090 第 91号表

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
---- ナイロンスリーブ被覆工φ75以下及びロケーティングワイヤー設置工 油類及び有機溶剤浸透防止用	m	1.2			M0066 第 92号表
-- 土工	式	1			
--- 管路土工	式	1			
---- バックホウ掘削積込(土砂) バックホウ 山積0.28m3(平積0.20m3)	m3	77			第 63号表
---- 管路埋戻工(再生砂)	m3	29			M0077 第 93号表
---- 管路埋戻工(C-30) バックホウ 山積0.28m3(平積0.20m3) 路床材 各種	m3	47			第 94号表
---- 発生土運搬・処理(4t・10t積ダンプトラック) (有)大石建材 牧之原市静谷松ヶ沢平2588-1 L=20.2km 仮置き場までL=2.0km	m3	77			M0031 第 64号表
---- インターロッキングブロック撤去 直線配置 ブロック厚6cm	m2	74			第 62号表
---- 仮舗装(歩道部)	m2	74			SP 6号表

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
- - 舗装復旧工	式	1			
- - - 路盤土工	式	1			
- - - - インターロッキングブロック撤去 直線配置 ブロック厚6cm	m ²	25			第 62号表
- - - - バックホウ掘削積込(土砂) バックホウ 山積0.28m ³ (平積0.20m ³)	m ³	5			第 63号表
- - - - 発生土運搬・処理(4t・10t積ダンプトラック) (有)大石建材 牧之原市静谷字松ヶ沢平2588-1 L=20.2km 仮置き場までL=2.0km	m ³	5			M0031 第 64号表
- - - 路盤工	式	1			
- - - - 上層路盤(歩道部)	m ²	74			SP 7号表
- - - 舗装工	式	1			
- - - - インターロッキングブロック再設置、敷材設置 直線配置 ブロック厚6cm	m ²	74			第 66号表

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
-- 安全費					
	式	1			
---- 交通誘導警備員(単独区間)					M0069
	式	1			第 95号表
直接工事費計					
工種区分 No. 63 開削工事及び小口径推進工事等					
共通仮設費 (一般交通影響あり(2))					
	式	1			
矢板運搬費					M0107
	式	1			第 97号表
技術管理費					M0003
	式	1			第 98号表
共通仮設費計					
純工事費計					

工 事 費 内 訳 表

区分・工種・種別・細別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
現場管理費 (一般交通影響あり(2))	式	1			
工事原価計					
一般管理費等 (金銭的保証を必要とする)	式	1			
工事価格計					
消費税相当額	式	1			
請負工事費					

MOO64					
管明示シート					
第 1号表					
金 円 100 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
埋設標識シート (ダブル) 幅 15cm 50m/巻	m	100			
計					
単価	m				

MO095		ポリエチレンスリーブφ250				第 2号表	
金 円		100 m 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
ポリエチレンスリーブ 水道用 φ250		袋	22				
PS固定バンド 水道用 φ250		本	180				
計							
単価		m					

MOO97		ポリエチレンスリーブφ150				第 3号表	
金 円		100 m 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
ポリエチレンスリーブ 水道用 φ150		袋	22				
PS固定バンド 水道用 φ150		本	180				
計							
単価		m					

T O O O 2		管据付工 鑄鉄管 φ250mm		第 5号表		(労務費補正表参照)	
金 円		10 m 当り		機 械, 良 好			
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
特殊作業員		人					
普通作業員		人					
トラック運転 4 - 4. 5 t 積 2. 9 t 吊 [クレーン装置付]		時間					
計							
単価		m					

T O O 3					
管継手工 鋳鉄管 φ250mm GX形継手 直管					
第 6号表 (労務費補正表参照)					
金 円 1 口当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
特殊作業員					
		人			1
普通作業員					
		人			1
諸雑費					
		%			
計					

T O O O 4					
管継手工 鋳鉄管 φ250mm GX形継手 異形管					
第 7号表 (労務費補正表参照)					
金 円 1 口当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
特殊作業員					1
		人			
普通作業員					1
		人			
諸雑費					
		%			
計					

T O O O 5		管継手工 鋳鉄管 φ250mm フランジ継手 7.5K		第 8号表		(労務費補正表参照)
金 円		1 口当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員						1
		人				
普通作業員						1
		人				
諸雑費						
		%				
計						

管削溝工 鋳鉄管 φ250mm
GX型 専用工具使用

第 9号表

(労務費補正表参照)

管削溝工 鋳鉄管 φ250mm GX型 専用工具使用						第 9号表	(労務費補正表参照)
金 円		1 口当り		切断、溝切2工程施工			
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
特殊作業員						1	
		人					
普通作業員						1	
		人					
専用工具 φ250mm							
		日					
溝切り・切断刃消耗費 (- φ500)							
		日					
諸雑費							
		%					
計							

溝切加工 鋳鉄管 φ250mm GX型 専用工具使用					
金 円 1 口 当り			溝切りのみ		
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員					1
	人				
普通作業員					1
	人				
専用工具 φ250mm					
	日				
溝切り刃損耗費 (- φ500)					
	日				
諸雑費					
	%				
計					

管切断工 鋳鉄管 φ250mm (既設管)
エンジンカッター使用 ダイヤモンドブレード

第 11号表

(労務費補正表参照)

金 円		1 口 当り		切断のみ		
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員						1
		人				
普通作業員						1
		人				
エンジンカッター（既設管撤去用損料） ダイヤモンドブレード（-φ500）						
		日				
諸雑費						
		%				
計						

T O O O 6		GX継手挿口加工 φ250mm タッピンねじ式		第 12号表		(労務費補正表参照)
金	円	1 口当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員						1
		人				
普通作業員						1
		人				
諸雑費						
		%				
計						

T O O O 7					
管継手工 鋳鉄管 φ250mm メカニカル継手 A, K形特殊押輪 良好					
第 13号表 (労務費補正表参照)					
金 円 1 口当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
特殊作業員					1
		人			
普通作業員					1
		人			
諸雑費					
		%			
計					

T O O O 8					
管継手工 鋳鉄管 φ150mm GX形継手 異形管					
第 14号表 (労務費補正表参照)					
金 円 1 口当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
特殊作業員					1
		人			
普通作業員					1
		人			
諸雑費					
		%			
計					

T O O O 9		管据付工 PE管 (融着接合) φ150mm		第 15号表		(労務費補正表参照)
金 円		10 m 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
計						
単価		m				

T O O 1 0		管継手工 PE管 融着接合 (1口) φ150mm		第 16号表		(労務費補正表参照)
金 円		1 口当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員						1
		人				
普通作業員						1
		人				
諸雑費						
		%				
計						

T O O 1 1		管継手工 PE管 融着接合 (1箇所) φ150mm		第 17号表		(労務費補正表参照)
金 円		1 箇所 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員						1
		人				
普通作業員						1
		人				
諸雑費						
		%				
計						

T O O 1 2		管継手工 PE管 メカニカル継手 φ150mm		第 18号表		(労務費補正表参照)
金 円		1 口当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員						1
		人				
普通作業員						1
		人				
諸雑費						
		%				
計						

T O O 1 3		管切断工 PE管 φ150mm				第 19号表	(労務費補正表参照)
金	円	1 口当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
特殊作業員						1	
		人					
普通作業員						1	
		人					
諸雑費							
		%					
計							

T O O 1 5			仕切弁設置工 φ250mm 機械 鋳鉄製仕切弁 縦型		第 20号表	(労務費補正表参照)
金	円	1 基 当り	フランジ接合は含まない			
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
トラック運転 4 - 4.5 t 積 2.9 t 吊 [クレーン装置付]		時間				
計						

T O O 1 4 仕切弁設置工 φ150mm 機械 鋳鉄製仕切弁 縦型 第 21号表 (労務費補正表参照)					
金 円 1 基 当 り フランジ接合は含まない					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
トラック運転 4-4.5t積 2.9t吊 [クレーン装置付]	時間				
計					

M0018 仕切弁篋設置工					
金 円 1 箇所 当り					
積 算 項 目			単 位	数 量	単 価
仕切弁篋鉄蓋設置工 円形250、重量30kg未満規格相当			組	1	
仕切弁篋ボックス設置工 円形250×150、重量30kg未満規格相当			組	1	
仕切弁篋底板設置工 円形250×40、重量30kg未満規格相当			個	1	
計					

第 22号表

(労務費補正表参照)

M0019

第 23号表

M0020

第 24号表

M0021

第 25号表

MOO19

仕切弁筐鉄蓋設置工
円形250、重量30kg未満規格相当

第 23号表

(労務費補正表参照)

金 円		1 組 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員		人				
諸雑費						
計		式	1			

MOO20

仕切弁筐ボックス設置工
円形250×150、重量30kg未満規格相当

第 24号表

(労務費補正表参照)

金	円	1 組 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員		人				
諸雑費						
		式	1			
計						
		</				

MOO21					
仕切弁筐底板設置工 円形250×40、重量30kg未満規格相当					
第 25号表 (労務費補正表参照)					
金 円 1 個 当 り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
普通作業員		人			
諸雑費		式	1		
計					

T O O 1 6

空気弁設置工

第 26号表

(労務費補正表参照)

金 円 1 基 当り

φ 1 3 - 2 5 mm, 空 気 弁, 設 置, 人 力 施 工

積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員					1
	人				
普通作業員					1
	人				
諸雑費					
	%				
計					

T O O 1 7		管継手工 鋳鉄管 φ75mm フランジ継手 7.5K		第 27号表		(労務費補正表参照)
金 円		1 口当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員						1
		人				
普通作業員						1
		人				
諸雑費						
		%				
計						

MOO99 空気弁筐設置工					
金 円 1 組 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
鉄蓋設置工 円形4号 600mm 30kg以上60kg未満	個	1			第 29号表
レジンコンクリート製ボックス設置工 円形4号 上部壁 内寸600mm 200mm 30kg以上60kg未満	個	1			第 30号表
レジンコンクリート製ボックス設置工 円形4号 下部壁 内寸600mm 300mm 30kg以上60kg未満	個	1			第 31号表
レジンコンクリート製ボックス設置工 円形4号 底板 内寸600mm 40mm 30kg未満	個	1			第 32号表
計					

鉄蓋設置工
円形4号 600mm 30kg以上60kg未満

第 29号表

(労務費補正表参照)

鉄蓋設置工 円形4号 600mm 30kg以上60kg未満						第 29号表	(労務費補正表参照)
金 円		1 個 当 り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
普通作業員		人					
計							

レジンコンクリート製ボックス設置工 円形4号 上部壁 内寸600mm 200mm 30kg以上60kg未満						第 30号表	(労務費補正表参照)
金	円	1 個 当り					
積 算 項 目			単位	数量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員			人				
計							

レジンコンクリート製ボックス設置工 円形4号 下部壁 内寸600mm 300mm 30kg以上60kg未満						第 31号表	(労務費補正表参照)
金	円	1 個 当り					
積 算 項 目			単位	数量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員			人				
計							

レジンコンクリート製ボックス設置工 円形4号 底版 内寸600mm 40mm 30kg未満						第 32号表	(労務費補正表参照)
金	円	1 個 当り					
積 算 項 目			単位	数量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員			人				
計							

MOO64					
管明示シート					
第 33号表					
金 円 100 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
埋設標識シート (ダブル) 幅 15cm 50m/巻	m	100			
計					
単価	m				

T O O 2 3		ポリエチレンスリーブ被覆工 φ250mm		第 34号表		(労務費補正表参照)
金	円	100 m 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
計						
単価		m				

T O O 2 4		ポリエチレンスリーブ被覆工 φ150mm		第 35号表		(労務費補正表参照)
金	円	100 m 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
計						
単価		m				

MOO90		ナイロンスリーブ被覆工φ150及びロケーティングワイヤー設置工 油類及び有機溶剤浸透防止用			第 36号表	(労務費補正表参照)
金	円	100 m 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
諸雑費		式	1			
計						
単価		m				

MO105		バックホウ掘削積込・運搬 (土砂) 仮置き場までL=2.0km		第 37号表		(労務費補正表参照)
金	円	10 m3 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
バックホウ掘削積込 (土砂) バックホウ 山積0.28m3 (平積0.20m3)		m3	10			第 38号表
ダンプトラック運搬・4t積 (管路掘削工事) バックホウ 山積0.28m3 (平積0.20m3) DID区間有り, L=2km, 土砂		m3	10			第 39号表
計						
単価		m3				

バックホウ掘削積込（土砂） バックホウ 山積0.28m3（平積0.20m3）					
金 円 100 m3 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
バックホウ〔クローラ型〕 運転 山積0.28m3（平積0.2m3） 排出ガス対策型（第2次基準値）	時間				
諸雑費	式	1			
計					
単価	m3				

ダンプトラック運搬・4 t 積 (管路掘削工事) バックホウ 山積0.28m ³ (平積0.20m ³) D1D区間有り, L=2km, 土砂					
金 円 10 m ³ 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運搬 4 t 積級 タイヤ損耗費:良好	日				
計					
単価	m ³				

MO108					
管路埋戻工 (再生砂)					
第 40号表					
金 円 100 m3 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
砂基礎工(夜間施工) 10 m3以上	m3	100			
再生砂 (埋戻し用)	m3	126			
諸雑費	式	1			
計					
単価	m3				

管路埋戻工（機械埋戻・バックホウ） バックホウ 山積0.28m ³ （平積0.20m ³ ） 路床材 各種					
金 円 100 m ³ 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
バックホウ〔クローラ型〕 運転 山積0.28m ³ （平積0.2m ³ ） 排出ガス対策型（第2次基準値）	時間				
タンバ 運転 質量 60-80kg ガソリン	日				
クラッシャーラン C-30 30-0mm	m ³	126			
諸雑費	式	1			
計					
単価	m ³				

MO106 発生土運搬・処理 (10t積ダンプトラック) (有)大石建材 牧之原市静谷字松ヶ沢平2588-1 L=20.2km					
金 円 1 m3 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
積込 (ルーズ)	m3	1.2			SP 1号表
ダンプトラック運搬・10t積 (管路掘削工事) バックホウ 山積0.45m3 (平積0.35m3) DID区間有り, L=20.2km, 土砂	m3	1			第 43号表
残土処分費 (普通土) (有)大石建材 牧之原市静谷字松ヶ沢平2588-1	m3	1.2			
計					

ダンプトラック運搬・10t積 (管路掘削工事) バックホウ 山積0.45m3 (平積0.35m3) DID区間有り, L=20.2km, 土砂					
第 43号表					
金	円	100 m3 当り			
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運搬 10t積級 タイヤ損耗費:良好	日				
計					
単価	m3				

M O O 4 O		アスファルトカッター汚泥運搬・処理 マセリヤル(株) 麻機工場 静岡市葵区北2242-129 L=28.2Km				第 44号表
金	円	1 m3 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
アスファルトカッター汚泥処分費 マセリヤル(株) 麻機工場 静岡市葵区北2242-129		m3	1			
アスファルトカッター汚泥運搬 L=60.0Km圏内		m3	1			M0080
計						第 45号表

M O O 8 0		アスファルトカッター汚泥運搬 L=60.0km圏内		第 45号表		
金	円	15 m3 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
汚泥吸排車〔トラック架装型〕 積載質量3.1-3.5t 吸入管径φ75mm		時、日				換算供用日（損料表15欄）
運転手（一般）		人				
軽油 バトロール給油		L	35.8			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 2-3t 良好		供用日				
諸雑費		式				
計						
単価		m3				

舗装版取壊し積込（バックホウ） 0cmを超え10cm以下 バックホウ 山積0.28m3（平積0.20m3）					
金 円 100 m2 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
バックホウ〔クローラ型〕 運転 山積0.28m3（平積0.2m3） 排出ガス対策型（第2次基準値）	時間				
諸雑費	式	1			
計					
単価	m2				

MOO27					
アスファルト塊運搬・処理 (4 t 積ダンプトラック) セイエン商事 (株) 藤枝市稲川891-2 L=2.6 km					
第 47号表					
金 円 1 m3 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運搬・4 t 積 (管路掘削工事) バックホウ 山積0.28m3 (平積0.20m3) DID区間有り, L=2.6 km, As塊	m3	1			第 48号表
アスガラ処分費 セイエン商事 (株) 藤枝市稲川891-2	m3	1			
計					

ダンプトラック運搬・4 t 積 (管路掘削工事) バックホウ 山積0.28m ³ (平積0.20m ³) DID区間有り, L=2.6km, As塊 金 円 10 m ³ 当り						第 48号表
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
ダンプトラック運搬 4 t 積級 タイヤ損耗費:良好	日					
計						
単価	m ³					

インターロッキングブロック撤去 直線配置 ブロック厚6cm					
第 49号表					
金	円	1 m2 当り			
積	算	項	目	単位	数量
単	価	金	額	摘	要
インターロッキングブロック工 撤去、再使用目的の撤去		m2	1		1 市場単価（基本額）〔合計金額対象外〕
〔補正係数：週休2日補正〕		X			
〔加算率：S〕 施工規模：100m2未満		%			
〔補正係数：K2〕 夜間作業		X			
補正後市場単価		m2	1		
諸雑費		式	1		
計（合計金額対象外は除く）					

アルミ矢板建込・引抜工（両側分） 堀削深2.0m以下					
金 円 100 m 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
バックホウ運転費 油圧式クローラ0.2m3 排出ガス対策型（第2次基準値）	時間				
トラッククレーン オペレータ付き ラチスジブ型、油圧伸縮ジブ型4.9t吊	日				
諸 雑 費	式	1			
小計					
使用率 89%		0.89			

第 50号表 (労務費補正表参照)					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
計					
単価	m				

アルミ矢板建込・引抜き (両側分) 堀削深 2.5 m 以下					
金 円 100 m 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
バックホウ運転費 油圧式クローラ0.2 m3 排出ガス対策型 (第2次基準値)	時間				
トラッククレーン オペレータ付き ラチスジブ型、油圧伸縮ジブ型4.9 t 吊	日				
諸 雑 費	式	1			
小計					
使用率 91%		0.91			

第 51号表 (労務費補正表参照)					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
計					
単価	m				

アルミ矢板建込・引抜工（両側分） 堀削深3.0m以下					
金 円 100 m 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
バックホウ運転費 油圧式クローラ0.2m3 排出ガス対策型（第2次基準値）	時間				
トラッククレーン オペレータ付き ラチスジブ型、油圧伸縮ジブ型4.9t吊	日				
諸 雑 費	式	1			
小計					
使用率 91%		0.91			

第 52号表 (労務費補正表参照)					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
計					
単価	m				

仮設材質料 (アルミ矢板) 32枚, 軽作業 第 53号表					
金	円	21 m 当り			
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
アルミ矢板 賃料 有効幅333mm	日				
アルミ矢板 整備料 軽作業 有効幅333mm	回				
1枚当り賃料+整備料					
×使用数量 (単位: 枚)	枚				
計					
単価	m				

仮設材質料 (アルミ矢板) 26枚, 軽作業					
第 54号表					
金 円 8.5 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
アルミ矢板 賃料 有効幅333mm	日				
アルミ矢板 整備料 軽作業 有効幅333mm	回				
1枚当り賃料+整備料					
×使用数量 (単位: 枚)	枚				
計					
単価	m				

仮設材質料 (アルミ矢板) 36枚, 軽作業					
第 55号表					
金 円 6 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
アルミ矢板 賃料 有効幅333mm	日				
アルミ矢板 整備料 軽作業 有効幅333mm	回				
1枚当り賃料+整備料					
×使用数量 (単位: 枚)	枚				
計					
単価	m				

腹起材・切梁材 設置撤去工 (軽量金属)
1段

第 56号表

(労務費補正表参照)

金 円 100 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
計					
単価	m				

腹起材・切梁材 設置撤去工 (軽量金属)
2段

第 57号表

(労務費補正表参照)

金 円 100 m 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
計					
単価		m			

MO100 支保工賃料					
第 58号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
アルミ製腹起し材質料 H-115×80×2000	本・日	48			
アルミ製腹起し材基本料 H-115×80×2000	本	12			
アルミ製腹起し材質料 H-115×80×3000	本・日	24			
アルミ製腹起し材基本料 H-115×80×3000	本	4			
水圧サポート賃料 590-900	本	72			
水圧サポート基本料 590-900	本	12			
水圧手動ポンプ賃料	台	11			
水圧手動ポンプ基本料	台	1			

MO100					
第 58号表					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
計					

MO073					
水替工 φ50×2台 作業時排水					
第 59号表 (労務費補正表参照)					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
潜水ポンプ運転 φ50mm 2台 作業時排水、発動発電機		日			第 60号表
ポンプ据付・撤去工 φ50mm		現場			第 61号表
計					

金 円 1 日 当 り						潜水ポンプ運転 φ 5 0 m m 2 台 作業時排水, 発動発電機	第 6 0 号表	(労務費補正表参照)
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要			
特殊作業員	人					1		
普通作業員	人					1		
工事用水中モータポンプ〔普通型（潜水ポンプ）〕 口径φ 5 0 m m全揚程 5 m	時、日					1		
発動発電機〔ガソリンエンジン駆動〕 定格容量 3 k V A	時、日					1		
諸雑費	%							
計								

ポンプ据付・撤去工
φ50mm

第 61号表

(労務費補正表参照)

ポンプ据付・撤去工
φ50mm

第 61号表

(労務費補正表参照)

金	円	1 現場 当り				
積 算 項 目		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員		人				
計						

インターロッキングブロック撤去 直線配置 ブロック厚6cm					
第 62号表					
金	円	1 m2 当り			
積	算	項	目	単位	数量
単	価	金	額	摘	要
インターロッキングブロック工 撤去、再使用目的の撤去		m2	1		1 市場単価（基本額）〔合計金額対象外〕
〔補正係数：週休2日補正〕		X			
〔加算率：S〕 施工規模：100m2未満		%			
補正後市場単価		m2	1		
諸雑費		式	1		
計（合計金額対象外は除く）					

バックホウ掘削積込（土砂） バックホウ 山積0.28m ³ （平積0.20m ³ ）					
第 63号表					
金 円 100 m ³ 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
バックホウ〔クローラ型〕 運転 山積0.28m ³ （平積0.2m ³ ） 排出ガス対策型（第2次基準値）	時間				
諸雑費	式	1			
計					
単価	m ³				

MOO31 発生土運搬・処理 (4 t・10 t積ダンプトラック) (有)大石建材 牧之原市静谷字松ヶ沢平2588-1 L=20.2km 仮置き場までL=2.0km 第 64号表					
金	円	1 m3 当り			
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運搬・4 t 積 (管路掘削工事) バックホウ 山積0.28m3 (平積0.20m3) DID区間有り, L=2 km, 土砂	m3	1			第 65号表
積込 (ルーズ)	m3	1.2			SP 1号表
ダンプトラック運搬・10 t 積 (管路掘削工事) バックホウ 山積0.45m3 (平積0.35m3) DID区間有り, L=20.2 km, 土砂	m3	1			第 43号表
残土処分費 (普通土) (有)大石建材 牧之原市静谷字松ヶ沢平2588-1	m3	1.2			
計					

ダンプトラック運搬・4 t 積 (管路掘削工事) バックホウ 山積0.28m ³ (平積0.20m ³) D1D区間有り, L=2km, 土砂					
第 65号表					
金	円	10 m ³ 当り			
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
ダンプトラック運搬 4 t 積級 タイヤ損耗費:良好	日				
計					
単価	m ³				

インターロッキングブロック再設置、敷材設置 直線配置 ブロック厚6cm					
第 66号表					
金	円	1 m2 当り			
積	算	項	目	単位	数量
単	価	金	額	摘	要
インターロッキングブロック工 直線配置、ブロック厚6cm		m2	1		1 市場単価（基本額）〔合計金額対象外〕
〔補正係数：週休2日補正〕		X			
〔加算率：S〕 施工規模：100m2未満		%			
補正後市場単価		m2	1		
控除額		m2	-1.02		
敷材料 再生砂 厚さ0.03m		m3	0.039		
諸雑費		式	1		
計（合計金額対象外は除く）					

MOO44		交通誘導警備員(夜間・補償区間)				第 67号表	(労務費補正表参照)
金	円	1 式 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
交通誘導警備員(夜間交差点)							
		式	1			第 68号表	
計							

交通誘導警備員

第 68号表

(労務費補正表参照)

金 円 1 式 当り						
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員B		人	48			12日、4人
計						

MO104		交通誘導警備員(昼間・補償区間)				第 69号表	
金 円		1 式 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
交通誘導警備員		式	1			第 70号表	
計							

交通誘導警備員

第 70号表

金 円 1 式 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
交通誘導警備員B					
		人	6		2日、3人
計					

MOO65 ナイロンスリーブφ75及びロケーティングワイヤー 油類及び有機溶剤浸透防止用 第 71号表					
金 円 100 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
配水P用 ナイロンスリーブ φ 75	枚	22			
配水P用 アルミテープ 50m/巻	巻	1.02			
配水P用 防食テープ 10m/巻	巻	4.8			
ロケーティングワイヤー 100m	m	110			
計					
単価	m				

T O O O 9		管据付工 PE管（融着接合） φ150mm 人力		第 72号表		
金	円	10 m 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員		人				
普通作業員		人				
計						
単価		m				

T O O 1 0					
管継手工 PE管 融着接合 (1口) φ150mm					
第 73号表					
金 円 1 口当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
特殊作業員					
		人			1
普通作業員					
		人			1
諸雑費					
		%			
計					

T O O 1 1					
管継手工 PE管 融着接合 (1箇所) φ150mm					
第 74号表					
金 円 1 箇所 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
特殊作業員					
		人			1
普通作業員					
		人			1
諸雑費					
		%			
計					

T O O 1 2					
管継手工 PE管 メカニカル継手 φ150mm					
第 75号表					
金 円 1 口当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
特殊作業員					
		人			1
普通作業員					
		人			1
諸雑費					
		%			
計					

T O O 1 3 管切断工 PE管 φ150mm					
第 76号表					
金 円 1 口当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員					1
	人				
普通作業員					1
	人				
諸雑費					
	%				
計					

T O O 1 9					
管継手工 鋳鉄管 φ150mm メカニカル継手 A, K形特殊押輪 良好					
第 77号表					
金 円 1 口当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
特殊作業員					
		人			1
普通作業員					
		人			1
諸雑費					
		%			
計					

MO102					
撤去管継手取外し工 鋳鉄管 φ150mm ダクタイル鋳鉄管メカニカル					
第 78号表					
金 円 1 口 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
管継手工 鋳鉄管 φ150mm メカニカル継手 A, K形特殊押輪 良好					
		口	1		
撤去管継手補正係数					
計					

管切断工 鑄鉄管 φ150mm (既設管) エンジンカッター使用 ダイヤモンドブレード						第 79号表		
金	円	1 口 当り	切断のみ					
積	算	項	目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員								1
				人				
普通作業員								1
				人				
エンジンカッター (既設管撤去用損料) ダイヤモンドブレード (- φ500)								
				日				
諸雑費								
				%				
計								

T O O 1 8 管切断工 VP管 φ150mm 第 80号表					
金 円 1 口当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員					1
	人				
普通作業員					1
	人				
諸雑費					
	%				
計					

T O O 2 0		管据付工 PE管 (融着接合) φ75mm 人力				第 81号表	
金	円	10 m 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
特殊作業員		人					
普通作業員		人					
計							
単価		m					

T O O 2 1

管継手工 PE管 融着接合 (1箇所)
φ75mm

第 82号表

金	円	1 箇所 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員						1
		人				
普通作業員						1
		人				
諸雑費						
		%				
計						

T O O 1 4 仕切弁設置工 φ150mm 機械 鋳鉄製仕切弁 縦型 第 83号表					
金 円 1 基 当り フランジ接合は含まない					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員	人				
普通作業員	人				
トラック運転 4-4.5t積 2.9t吊 [クレーン装置付]	時間				
計					

T O O 2 2 仕切弁設置工 φ100mm以下 機械 鋳鉄製仕切弁 縦型 第 84号表					
金 円		1 基 当り		フランジ接合は含まない	
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
トラック運転 4 - 4.5 t 積 2.9 t 吊 [クレーン装置付]		時間			
計					

M O O 1 8 仕切弁篋設置工					
金 円 1 箇所 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
仕切弁篋鉄蓋設置工 円形250、重量30kg未満規格相当	組	1			M0019 第 86号表
仕切弁篋ボックス設置工 円形250×150、重量30kg未満規格相当	組	1			M0020 第 87号表
仕切弁篋底板設置工 円形250×40、重量30kg未満規格相当	個	1			M0021 第 88号表
計					

MOO19					
仕切弁筐鉄蓋設置工 円形250、重量30kg未満規格相当					
第 86号表					
金 円 1 組 当 り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
普通作業員					
		人			
諸雑費					
		式	1		
計					

MOO20					
仕切弁筐ボックス設置工 円形250×150、重量30kg未満規格相当					
第 87号表					
金 円 1 組 当 り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
普通作業員					
		人			
諸雑費					
		式	1		
計					

MOO21					
仕切弁筐底板設置工 円形250×40、重量30kg未満規格相当					
第 88号表					
金 円 1 個 当 り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額
普通作業員					
		人			
諸雑費					
		式	1		
計					

MOO67

管明示シート設置工

第 89号表

金	円	100 m 当り			
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
埋設標識シート工	m	100			第 90号表
計					
単価	m				

埋設標識シート工

第 90号表

金 円 100 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
普通作業員	人				
単価	m				

MOO90		ナイロンスリーブ被覆工φ150及びロケティングワイヤー設置工 油類及び有機溶剤浸透防止用				第 91号表
金	円	100 m 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員						
		人				
普通作業員						
		人				
諸雑費						
		式	1			
計						
単価						
		m				

MOO66		ナイロンスリーブ被覆工φ75以下及びロケーティングワイヤー設置工 油類及び有機溶剤浸透防止用				第 92号表
金	円	100 m 当り				
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員						
		人				
普通作業員						
		人				
諸雑費						
		式	1			
計						
単価						
		m				

MOO77 管路埋戻工 (再生砂) 第 93号表					
金 円 100 m3 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
砂基礎工 10 m3以上	m3	100			
再生砂 (埋戻し用)	m3	126			
諸雑費	式	1			
計					
単価	m3				

管路埋戻工（機械埋戻・バックホウ） バックホウ 山積0.28m ³ （平積0.20m ³ ） 路床材 各種					
第 94号表					
金 円 100 m ³ 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				
普通作業員	人				
バックホウ〔クローラ型〕 運転 山積0.28m ³ （平積0.2m ³ ） 排出ガス対策型（第2次基準値）	時間				
タンバ 運転 質量 60-80kg ガソリン	日				
クラッシャーラン C-30 30-0mm	m ³	126			
諸雑費	式	1			
計					
単価	m ³				

MO069		交通誘導警備員(単独区間)				第 95号表	
金	円	1 式 当り					
積 算 項 目		単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
交通誘導警備員							
		式	1			第 96号表	
計							

交通誘導警備員

第 96号表

金 円 1 式 当り						
積 算 項 目		単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員B		人	24			12日、2人
計						

MO107 矢板運搬費					
第 97号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
仮設材等の運搬費（往路） 12m以内 L=2km, G=1.04t	式	1			
仮設材等の運搬費（復路） 12m以内 L=2km, G=1.04t	式	1			
仮設材等の積み込み・取卸し費 現場搬入質量=1.04t, 現場搬出質量=1.04t	式	1			
計					

M0003			技術管理費			第 98号表		
金 円			1 式 当り					
積 算 項 目			単位	数量	単 価	金 額	摘 要	
技術管理費(単独区間)			式	1			M0070	
							第 99号表	
技術管理費(補償区間)			式	1			M0071	
							第 101号表	
計								

MOO7O					
技術管理費(単独区間)					
第 99号表					
金 円 1 式 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
六価クロム溶出試験 環境庁告示46号溶出試験	件	1			
通水試験工 φ800mm以下 既設管と連絡あり	m	124			第 100号表
計					

通水試験工 φ800mm以下 既設管と連絡あり					
第 100号表					
金 円 500 m 当り					
積 算 項 目	単位	数量	単 価	金 額	摘 要
配管工					1
	人				
普通作業員					1
	人				
器具損料及び諸雑費					
	%				
計					
単価					
	m				

MOO71

技術管理費(補償区間)

第 101号表

金 円		1 式 当り			
積 算 項 目	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
通水試験工 φ800mm以下 既設管と連絡あり	m	58.3			第 100号表
計					

施 工 パ ッ ケ ー ジ 区 分 一 覧 表

名 称	内 容	
横込 (ルーズ)	土質＝土砂，作業内容＝土量５０，０００ｍ³未満 ＊土砂の種類＝土砂（レキ質土）	SP 1号表
舗装版切断	舗装版種別＝アスファルト舗装版，アスファルト舗装版厚＝１５ｃｍ以下 (労務費補正表参照)	SP 2号表
表層 (車道・路肩部)	平均幅員＝１．４ｍ未満（１層当り平均仕上り厚５０ｍｍ以下），材料＝密粒度アスコン 選択，瀝青材料種類＝無し &アスコン規格＝再生密粒度アスコン（１３） A配合，＊１層当り平均仕上り厚＝４０ｍｍ (労務費補正表参照)	SP 3号表
表層 (歩道部)	平均幅員＝１．４ｍ未満（１層当り平均仕上り厚５０ｍｍ以下），材料＝密粒度アスコン 選択，瀝青材料種類＝無し &アスコン規格＝再生密粒度アスコン（１３） A配合，＊１層当り平均仕上り厚＝３０ｍｍ (労務費補正表参照)	SP 4号表
上層路盤 (歩道部)	施工区分＝１層施工，材料＝路盤材 選択 ＊全仕上り厚＝１００ｍｍ，&路盤材規格＝粒度調整碎石 M-30	SP 5号表
表層 (歩道部)	平均幅員＝１．４ｍ未満（１層当り平均仕上り厚５０ｍｍ以下），材料＝密粒度アスコン 選択，瀝青材料種類＝無し &アスコン規格＝再生密粒度アスコン（１３） A配合，＊１層当り平均仕上り厚＝３０ｍｍ	SP 6号表
上層路盤 (歩道部)	施工区分＝１層施工，材料＝路盤材 選択 ＊全仕上り厚＝１００ｍｍ，&路盤材（各種）	SP 7号表

労 務 費 補 正 表

労補 1 号表

週休 2 日補正率（労務費）

工種・種別		交替数	1. 0	1. 5	1+0. 25 α	1. 25 α	1. 50 α	総作業	時間制約有無
管据付工 鑄鉄管 ϕ 250mm		交替1		8時間 0分				8時間 0分	受ける
作業時間	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了		
交替1	21:00 - 5:00								
名 称		補正前単価	補正後単価	構成比	名 称		補正前単価	補正後単価	構成比
特殊作業員									
普通作業員									
運転手（特殊）									

労 務 費 補 正 表

労補 2号表

週休2日補正率（労務費）

工種・種別		交替数	1.0	1.5	1+0.25 α	1.25 α	1.50 α	総作業	時間制約有無
管継手工 鋳鉄管 ϕ 250mm		交替1		8時間 0分				8時間 0分	受ける
作業時間	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了		
交替1	21:00 - 5:00								
名 称		補正前単価	補正後単価	構成比	名 称		補正前単価	補正後単価	構成比
特殊作業員									
普通作業員									

労 務 費 補 正 表

労補 3号表

週休2日補正率（労務費）

工種・種別		交替数	1.0	1.5	1+0.25α	1.25α	1.50α	総作業	時間制約有無
管継手工 鋳鉄管 φ250mm		交替1		8時間 0分				8時間 0分	受ける
作業時間	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了		
交替1	21:00 - 5:00								
名 称		補正前単価	補正後単価	構成比	名 称		補正前単価	補正後単価	構成比
特殊作業員									
普通作業員									

労 務 費 補 正 表

労補 4号表

週休2日補正率（労務費）

工種・種別		交替数	1.0	1.5	1+0.25 α	1.25 α	1.50 α	総作業	時間制約有無
管継手工 鋳鉄管 ϕ 250mm		交替1		8時間 0分				8時間 0分	受ける
作業時間	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了		
交替1	21:00 - 5:00								
名 称		補正前単価	補正後単価	構成比	名 称		補正前単価	補正後単価	構成比
特殊作業員									
普通作業員									

労 務 費 補 正 表										労補	5号表
										週休2日補正率（労務費）	
工種・種別		交替数	1.0	1.5	1+0.25 α	1.25 α	1.50 α	総作業	時間制約有無		
管削溝工（切断・溝切） 鋳鉄管 ϕ 250mm		交替1		8時間 0分				8時間 0分	受ける		
作業時間		開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了
交替1		21:00 - 5:00									
名 称		補正前単価	補正後単価	構成比	名 称		補正前単価	補正後単価	構成比		
特殊作業員											
普通作業員											

労 務 費 補 正 表

労補 6号表

週休2日補正率（労務費）

工種・種別		交替数	1.0	1.5	1+0.25 α	1.25 α	1.50 α	総作業	時間制約有無
溝切加工 鋳鉄管 ϕ 250mm		交替1		8時間 0分				8時間 0分	受ける
作業時間	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了		
交替1	21:00 - 5:00								
名 称		補正前単価	補正後単価	構成比	名 称		補正前単価	補正後単価	構成比
特殊作業員									
普通作業員									

労 務 費 補 正 表

労補 7号表

週休2日補正率（労務費）

工種・種別		交替数	1.0	1.5	1+0.25α	1.25α	1.50α	総作業	時間制約有無
管切断工 鋳鉄管 φ250mm（既設管）		交替1		8時間 0分				8時間 0分	受ける
作業時間	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了		
交替1	21:00 - 5:00								
名 称		補正前単価	補正後単価	構成比	名 称		補正前単価	補正後単価	構成比
特殊作業員									
普通作業員									

労 務 費 補 正 表

労補 8号表

週休2日補正率（労務費）

工種・種別		交替数		1. 0		1. 5		1+0. 25 α		1. 25 α		1. 50 α		総作業		時間制約有無	
GX継手挿口加工 φ250mm		交替1				8時間 0分								8時間 0分		受ける	
作業時間		開始 終了		開始 終了		開始 終了		開始 終了		開始 終了		開始 終了					
交替1		21:00 - 5:00															
名 称				補正前単価	補正後単価	構成比	名 称				補正前単価	補正後単価	構成比				
特殊作業員																	
普通作業員																	

労 務 費 補 正 表

労補 9号表

週休2日補正率（労務費）

工種・種別		交替数		1. 0		1. 5		1+0. 25α		1. 25α		1. 50α		総作業		時間制約有無	
管継手工 鋳鉄管 φ250mm		交替1		8時間 0分										8時間 0分		受ける	
作業時間		開始 終了		開始 終了		開始 終了		開始 終了		開始 終了		開始 終了					
交替1		21:00 - 5:00															
名 称				補正前単価	補正後単価	構成比	名 称				補正前単価	補正後単価	構成比				
特殊作業員																	
普通作業員																	

労 務 費 補 正 表

労補 10号表

週休2日補正率（労務費）

工種・種別	交替数	1.0	1.5	1+0.25α	1.25α	1.50α	総作業	時間制約有無
管継手工 鋳鉄管 φ150mm	交替1		8時間 0分				8時間 0分	受ける

作業時間	開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了
交替1	21:00	5:00										

名 称	補正前単価	補正後単価	構成比	名 称	補正前単価	補正後単価	構成比
特殊作業員							
普通作業員							

労 務 費 補 正 表

労補 1 1 号表

週休 2 日補正率（労務費）

工種・種別		交替数		1. 0		1. 5		1+0. 25 α		1. 25 α		1. 50 α		総作業		時間制約有無	
管据付工 PE管（融着接合） ϕ 150mm		交替1				8時間 0分								8時間 0分		受ける	
作業時間		開始 終了		開始 終了		開始 終了		開始 終了		開始 終了		開始 終了					
交替1		21:00 - 5:00															
名 称				補正前単価	補正後単価	構成比	名 称				補正前単価	補正後単価	構成比				
特殊作業員																	
普通作業員																	

労 務 費 補 正 表

労補 1 2 号表

週休 2 日補正率（労務費）

工種・種別		交替数	1. 0	1. 5	1+0. 25 α	1. 25 α	1. 50 α	総作業	時間制約有無
管継手工 PE管 融着接合 (1口)		交替1		8時間 0分				8時間 0分	受ける
作業時間	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了		
交替1	21:00 - 5:00								
名 称		補正前単価	補正後単価	構成比	名 称		補正前単価	補正後単価	構成比
特殊作業員									
普通作業員									

労 務 費 補 正 表

労補 13号表

週休2日補正率（労務費）

工種・種別			交替数		1. 0	1. 5	1+0. 25 α	1. 25 α	1. 50 α	総作業	時間制約有無		
管継手工 PE管 融着接合（1箇所）			交替1		8時間 0分					8時間 0分	受ける		
作業時間		開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了		
交替1		21:00 - 5:00											
名 称				補正前単価	補正後単価	構成比	名 称				補正前単価	補正後単価	構成比
特殊作業員													
普通作業員													

労 務 費 補 正 表

労補 1 4 号表

週休 2 日補正率（労務費）

工種・種別		交替数	1. 0	1. 5	1+0. 25 α	1. 25 α	1. 50 α	総作業	時間制約有無
管継手工 PE管 メカニカル継手		交替1		8時間 0分				8時間 0分	受ける
作業時間	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了		
交替1	21:00 - 5:00								
名 称		補正前単価	補正後単価	構成比	名 称		補正前単価	補正後単価	構成比
特殊作業員									
普通作業員									

労 務 費 補 正 表

労補 15号表

週休2日補正率（労務費）

工種・種別		交替数	1.0	1.5	1+0.25 α	1.25 α	1.50 α	総作業	時間制約有無
管切断工 PE管 ϕ 150mm		交替1		8時間 0分				8時間 0分	受ける
作業時間	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了		
交替1	21:00 - 5:00								
名 称		補正前単価	補正後単価	構成比	名 称		補正前単価	補正後単価	構成比
特殊作業員									
普通作業員									

労 務 費 補 正 表

労補 16号表

週休2日補正率（労務費）

工種・種別		交替数		1. 0	1. 5	1+0. 25 α	1. 25 α	1. 50 α	総作業	時間制約有無			
仕切弁設置工 φ250mm		交替1		8時間 0分					8時間 0分	受ける			
作業時間	開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了			
交替1	21:00 - 5:00												
名 称				補正前単価	補正後単価	構成比	名 称				補正前単価	補正後単価	構成比
特殊作業員													
普通作業員													
運転手（特殊）													

労 務 費 補 正 表

労補 17号表

週休2日補正率（労務費）

工種・種別		交替数		1. 0	1. 5	1+0. 25 α	1. 25 α	1. 50 α	総作業	時間制約有無			
仕切弁設置工 φ150mm		交替1				8時間 0分			8時間 0分	受ける			
作業時間		開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了		
交替1		21:00 - 5:00											
名 称				補正前単価	補正後単価	構成比	名 称				補正前単価	補正後単価	構成比
特殊作業員													
普通作業員													
運転手（特殊）													

労 務 費 補 正 表

労補 18号表

週休2日補正率（労務費）

工種・種別		交替数		1.0	1.5	1+0.25 α	1.25 α	1.50 α	総作業	時間制約有無			
仕切弁筐設置工		交替1				8時間 0分			8時間 0分	受ける			
作業時間	開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了			
交替1	21:00 - 5:00												
名 称				補正前単価	補正後単価	構成比	名 称				補正前単価	補正後単価	構成比
普通作業員													

労 務 費 補 正 表

労補 19号表

週休2日補正率（労務費）

工種・種別		交替数		1. 0		1. 5		1+0. 25 α		1. 25 α		1. 50 α		総作業		時間制約有無	
空気弁設置工		交替1				8時間 0分								8時間 0分		受ける	
作業時間		開始 終了		開始 終了		開始 終了		開始 終了		開始 終了		開始 終了					
交替1		21:00 - 5:00															
名 称				補正前単価	補正後単価	構成比	名 称				補正前単価	補正後単価	構成比				
特殊作業員																	
普通作業員																	

労 務 費 補 正 表

労補 20号表

週休2日補正率（労務費）

工種・種別		交替数	1.0	1.5	1+0.25 α	1.25 α	1.50 α	総作業	時間制約有無
管継手工 鋳鉄管 ϕ 75mm		交替1		8時間 0分				8時間 0分	受ける
作業時間	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了		
交替1	21:00 - 5:00								
名 称		補正前単価	補正後単価	構成比	名 称		補正前単価	補正後単価	構成比
特殊作業員									
普通作業員									

労 務 費 補 正 表

労補 2 1 号表

週休 2 日補正率（労務費）

工種・種別		交替数	1. 0	1. 5	1+0. 25 α	1. 25 α	1. 50 α	総作業	時間制約有無
空気弁筐設置工		交替1		8時間 0分				8時間 0分	受ける
作業時間	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了		
交替1	21:00 - 5:00								
名 称		補正前単価	補正後単価	構成比	名 称		補正前単価	補正後単価	構成比
普通作業員									

労 務 費 補 正 表

労補 2 2 号表

週休 2 日補正率（労務費）

工種・種別	交替数	1. 0	1. 5	1+0. 25 α	1. 25 α	1. 50 α	総作業	時間制約有無
ポリエチレンスリーブ被覆工	交替1		8時間 0分				8時間 0分	受ける

作業時間	開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了
交替1	21:00	5:00										

名 称	補正前単価	補正後単価	構成比	名 称	補正前単価	補正後単価	構成比
特殊作業員							
普通作業員							

労 務 費 補 正 表

労補 23号表

週休2日補正率（労務費）

工種・種別	交替数	1.0	1.5	1+0.25α	1.25α	1.50α	総作業	時間制約有無
ポリエチレンスリーブ被覆工	交替1		8時間 0分				8時間 0分	受ける

作業時間	開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了
交替1	21:00	5:00										

名 称	補正前単価	補正後単価	構成比	名 称	補正前単価	補正後単価	構成比
特殊作業員							
普通作業員							

労 務 費 補 正 表

労補 24号表

週休2日補正率（労務費）

工種・種別	交替数	1.0	1.5	1+0.25α	1.25α	1.50α	総作業	時間制約有無
ナイロンスリーブ被覆φ150及びロケーティングワイヤー設置工	交替1		8時間 0分				8時間 0分	受ける

作業時間	開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了
交替1	21:00	5:00										

名 称	補正前単価	補正後単価	構成比	名 称	補正前単価	補正後単価	構成比
特殊作業員							
普通作業員							

労 務 費 補 正 表

労補 25号表

週休2日補正率（労務費）

工種・種別		交替数	1.0	1.5	1+0.25 α	1.25 α	1.50 α	総作業	時間制約有無
バックホウ掘削積込・運搬（土砂）		交替1		8時間 0分				8時間 0分	受ける
作業時間	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了		
交替1	21:00 - 5:00								
名 称		補正前単価	補正後単価	構成比	名 称		補正前単価	補正後単価	構成比
普通作業員									
運転手（特殊）									
運転手（一般）									
土木一般世話役									

労 務 費 補 正 表

労補 26号表

週休2日補正率（労務費）

工種・種別		交替数	1.0	1.5	1+0.25 α	1.25 α	1.50 α	総作業	時間制約有無
管路埋戻工（C-30）		交替1		8時間 0分				8時間 0分	受ける
作業時間	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了		
交替1	21:00 - 5:00								
名 称		補正前単価	補正後単価	構成比	名 称		補正前単価	補正後単価	構成比
特殊作業員									
普通作業員									
運転手（特殊）									
土木一般世話役									

労 務 費 補 正 表

労補 27号表

週休2日補正率（労務費）

工種・種別		交替数		1. 0		1. 5		1+0. 25 α		1. 25 α		1. 50 α		総作業		時間制約有無	
舗装版切断		交替1				8時間 0分								8時間 0分		受ける	
作業時間		開始 終了		開始 終了		開始 終了		開始 終了		開始 終了		開始 終了					
交替1		21:00 - 5:00															
名 称				補正前単価	補正後単価	構成比	名 称				補正前単価	補正後単価	構成比				
特殊作業員																	
普通作業員																	
土木一般世話役																	

労 務 費 補 正 表

労補 28号表

週休2日補正率（労務費）

工種・種別		交替数	1.0	1.5	1+0.25 α	1.25 α	1.50 α	総作業	時間制約有無
舗装版取壊し積込（バックホウ） 0cmを超え10cm以下		交替1		8時間 0分				8時間 0分	受ける
作業時間	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了		
交替1	21:00 - 5:00								
名 称		補正前単価	補正後単価	構成比	名 称		補正前単価	補正後単価	構成比
普通作業員									
運転手（特殊）									
土木一般世話役									

労 務 費 補 正 表

労補 29号表

週休2日補正率（労務費）

工種・種別		交替数		1. 0		1. 5		1+0. 25 α		1. 25 α		1. 50 α		総作業		時間制約有無	
仮舗装工（車道・路肩部）		交替1				8時間 0分								8時間 0分		受ける	
作業時間		開始 終了		開始 終了		開始 終了		開始 終了		開始 終了		開始 終了					
交替1		21:00 - 5:00															
名 称				補正前単価	補正後単価	構成比	名 称				補正前単価	補正後単価	構成比				
特殊作業員																	
普通作業員																	
土木一般世話役																	

労 務 費 補 正 表

労補 30号表

週休2日補正率（労務費）

工種・種別		交替数		1. 0	1. 5	1+0. 25 α	1. 25 α	1. 50 α	総作業	時間制約有無			
表層（歩道部）		交替1		8時間 0分				8時間 0分		受ける			
作業時間	開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了	開始	終了			
交替1	21:00 - 5:00												
名 称				補正前単価	補正後単価	構成比	名 称				補正前単価	補正後単価	構成比
特殊作業員													
普通作業員													
土木一般世話役													

労 務 費 補 正 表

労補 3 1 号表

週休 2 日補正率（労務費）

工種・種別		交替数	1. 0	1. 5	1+0. 25 α	1. 25 α	1. 50 α	総作業	時間制約有無
アルミ矢板建込・引抜工（両側分）		交替1		8時間 0分				8時間 0分	受ける
作業時間	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了		
交替1	21:00 - 5:00								
名 称		補正前単価	補正後単価	構成比	名 称		補正前単価	補正後単価	構成比
特殊作業員									
普通作業員									
運転手（特殊）									
土木一般世話役									

労 務 費 補 正 表

労補 3 2 号表

週休 2 日補正率（労務費）

工種・種別		交替数	1. 0	1. 5	1+0. 25 α	1. 25 α	1. 50 α	総作業	時間制約有無
アルミ矢板建込・引抜工（両側分）		交替1		8時間 0分				8時間 0分	受ける
作業時間	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了		
交替1	21:00 - 5:00								
名 称		補正前単価	補正後単価	構成比	名 称		補正前単価	補正後単価	構成比
特殊作業員									
普通作業員									
運転手（特殊）									
土木一般世話役									

労 務 費 補 正 表

労補 33号表

週休2日補正率（労務費）

工種・種別		交替数	1.0	1.5	1+0.25 α	1.25 α	1.50 α	総作業	時間制約有無
アルミ矢板建込・引抜工（両側分）		交替1		8時間 0分				8時間 0分	受ける
作業時間	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了		
交替1	21:00 - 5:00								
名 称		補正前単価	補正後単価	構成比	名 称		補正前単価	補正後単価	構成比
特殊作業員									
普通作業員									
運転手（特殊）									
土木一般世話役									

労 務 費 補 正 表

労補 3 4 号表

週休 2 日補正率（労務費）

工種・種別		交替数	1. 0	1. 5	1+0. 25 α	1. 25 α	1. 50 α	総作業	時間制約有無
腹起材・切梁材 設置撤去工（軽量金属）		交替1		8時間 0分				8時間 0分	受ける
作業時間	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了		
交替1	21:00 - 5:00								
名 称		補正前単価	補正後単価	構成比	名 称		補正前単価	補正後単価	構成比
特殊作業員									
普通作業員									
土木一般世話役									

労 務 費 補 正 表

労補 3 5 号表

週休 2 日補正率（労務費）

工種・種別		交替数		1. 0		1. 5		1+0. 25 α		1. 25 α		1. 50 α		総作業		時間制約有無	
腹起材・切梁材 設置撤去工（軽量金属）		交替1				8時間 0分								8時間 0分		受ける	
作業時間		開始 終了		開始 終了		開始 終了		開始 終了		開始 終了		開始 終了					
交替1		21:00 - 5:00															
名 称				補正前単価	補正後単価	構成比	名 称				補正前単価	補正後単価	構成比				
特殊作業員																	
普通作業員																	
土木一般世話役																	

労 務 費 補 正 表

労補 3 6 号表

週休 2 日補正率（労務費）

工種・種別		交替数	1. 0	1. 5	1+0. 25 α	1. 25 α	1. 50 α	総作業	時間制約有無
水替工		交替1		8時間 0分				8時間 0分	
作業時間	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了	開始 終了		
交替1	21:00 - 5:00								
名 称		補正前単価	補正後単価	構成比	名 称		補正前単価	補正後単価	構成比
特殊作業員									
普通作業員									

労 務 費 補 正 表										労補 37号表							
										週休2日補正率（労務費）							
工種・種別		交替数		1.0		1.5		1+0.25α		1.25α		1.50α		総作業		時間制約有無	
交通誘導警備員（夜間・補償区間）		交替1				8時間 0分						8時間 0分				受ける	
作業時間		開始 終了		開始 終了		開始 終了		開始 終了		開始 終了		開始 終了					
交替1		21:00- 5:00															
名 称				補正前単価	補正後単価	構成比	名 称				補正前単価	補正後単価	構成比				
交通誘導警備員B																	

数 量 調 整 表(補償区間)

藤枝駅北口周辺無電柱化事業に伴う配水管布設替工事

	種別	計算式				設計数量
管布設工						
DIP (GX) φ 250布設工						
	ダクタイル 鋳鉄管据付工	φ 250	別紙参照	= 26.2	26	26 m
	鋳鉄管 GX継手工	φ 250 直管	別紙参照	= 4	4	4 口
		φ 250 異形	別紙参照	= 22	22	22 口
	フランジ接合工	φ 250	別紙参照	= 2	2	2 口
	ダクタイル 鋳鉄管切断工	切断・溝切	別紙参照	= 6	6	6 口
		溝切のみ	別紙参照	= 1	1	1 口
		切断のみ	別紙参照	= 4	4	4 口
	鋳鉄管GX 挿口加工	φ 250	別紙参照 6 + 1	= 7	7	7 口
DIP (K) φ 250布設工						
	鋳鉄管 K形メカニカル継手	φ 250	別紙参照	= 2	2	2 口
DIP (GX) φ 150布設工						
	鋳鉄管 GX継手工	φ 150 異形	別紙参照	= 2	2	2 口
HPE φ 150布設工						
	ポリ管据付工	φ 150	別紙参照	= 27	27.0	27.0 m
	ポリ管融着継手工	φ 150 1口	別紙参照	= 5	5	5 口
		φ 150 2口	別紙参照	= 10	10	10 箇所
	ポリ管メカ継手工	継手 φ 150	別紙参照	= 1	1	1 口
	ポリ管切断工	φ 150	別紙参照	= 6	6	6 口

		種別	計算式				設計数量
土工	仕切弁設置工						
	不断水仕切弁設置工	φ 250	別紙参照	= 2	2	2 基	
	不断水分岐工	φ 250 × φ 250	別紙参照	= 2	2	2 箇所	
	仕切弁設置工	φ 250	別紙参照	= 4	4	4 基	
		φ 150	別紙参照	= 2	2	2 基	
	仕切弁筐設置工			= 8	8	8 箇所	
	空気弁設置工						
	空気弁設置工		別紙参照	= 2	2	2 基	
	空気弁筐設置工			= 2	2	2 箇所	
	管明示・被覆工						
	埋設シート設置工		別紙参照	= 56.2	56.2	56.2 m	
		ナイロン(ポリエチレン) スリーブ被覆工 及びLワイヤー設置工	φ 250 ポリ	別紙参照	= 28.3	28.3	28.3 m
			φ 150 ポリ	別紙参照	= 1.0	1.0	1.0 m
			φ 150 ナイ	別紙参照	= 29.0	29.0	29.0 m
管路土工							
機械掘削		51.8	= 51.8	51.8	52 m3		
	砂基礎工	再生砂	13.9	= 13.9	13.9	14 m3	
	管路埋戻工	C-30	37.9	= 37.9	37.9	38 m3	

			種別	計算式				設計数量
		発生土処分・運搬		51.8	=	51.8	51.8	52 m3
		舗装切断工	t=15cm以下	A工区 (26.8 + B工区 17.9 + C工区 3.3) × 2	=	96.0	96.0	96 m
		Asカッター汚泥運搬・処分	管布設時	96.0 × 0.023 × 0.10	=	0.22	0.22	0.2 m3
		As舗装版取り壊し		(N5タイプ) (N4タイプ) (歩道タイプ) 別紙参照 28.8 + +	=	28.8	28.8	29 m2
		As運搬・処分	既設舗装	28.80 × 0.1 + 0.00 × 0.05 + 0.00 × 0.03	=	2.88	2.9	3 m3
		インターロッキング撤去工	撤去・再利用	4.92	=	4.9	4.9	5 m2
		仮舗装工（車道） 再生密粒As13	t=4cm	28.80	=	28.8	28.8	29 m2
		仮舗装工（歩道） 再生細粒As13	t=3cm	4.92	=	4.9	4.9	5 m2
	管路土留工							
		アルミ矢板 建込・引抜工	掘削深 2.0m以下	図面参照 21	=	21.0	21.0	21.0 m
			掘削深 2.5m以下	図面参照 8.5	=	8.5	8.5	8.5 m
			掘削深 3.0m以下	図面参照 6	=	6.0	6.0	6.0 m
		仮設材賃料	矢板長H=2.0	別紙参照 21	=	21.0	21.0	21.0 m
			矢板長H=2.5	別紙参照 8.5	=	8.5	8.5	8.5 m
			矢板長H=3.0	別紙参照 6	=	6.0	6.0	6.0 m
		軽量金属支保 設置撤去工	1段 2.0m以下	図面参照 21.0	=	21.0	21.0	21.0 m
			2段 3.5m以下	図面参照 8.5 + 6.0	=	14.5	14.5	14.5 m
		支保工損料			=	1	1	1 式

	種別		計算式				設計数量		
舗装復旧工	路盤土工								
	インターロッキング撤去工	撤去・再利用	6.56	-	4.92	=	1.6	1.6	2 m2
	路盤掘削	※上層路盤	別紙参照 ※0.120根拠 《 (0.60×0.13+0.2×0.10)/0.8 》						
			歩道： 4.92 × (0.19 - 0.12) = 0.34				0.34	0.3 m3	
	発生土処分・運搬		0.3 = 0.34				0.34	0.3 m3	
	路盤工								
	歩道上層路盤 (M-30)	t =10cm	4.92 = 4.9				4.9	5 m2	
	舗装工								
	表層工（県道）歩道 インターロッキング	t =6cm	図面参照 6.56 = 6.6				6.6	7 m2	
	交通管理	安全費							
		3 人	2 × 3 = 6				6	6 人	
		4 人 夜間	12 × 4 = 48				48	48 人	

数 量 調 整 表(単独区間)

藤枝駅北口周辺無電柱化事業に伴う配水管布設替工事

		種別	計算式			設計数量
管布設工						
HPE φ 150布設工						
	ポリ管据付工	φ 150	別紙参照	= 119.8	119.8	119.8 m
	ポリ管融着継手工	φ 150 1口	別紙参照	= 24	24	24 口
		φ 150 2口	別紙参照	= 12	12	12 箇所
	ポリ管メカ継手工	継手 φ 150	別紙参照	= 3	3	3 口
	ポリ管切断工	φ 150	別紙参照	= 10	10	10 口
DIP(K) φ 150布設工						
	鋳鉄管メカ継手工	継手 φ 150	別紙参照	= 2	2	2 口
	鋳鉄管継手撤去工	撤去 φ 150	別紙参照	= 1	1	1 口
	鋳鉄管切断工	φ 150	別紙参照	= 3	3	3 口
HIVP φ 150布設工						
	ビニル管切断工	φ 150		= 2	2	2 口
HPE φ 75布設工						
	ポリ管据付工	φ 75	別紙参照	= 0.4	0.4	0.4 m
	ポリ管融着継手工	φ 75 2口	別紙参照	= 1	1	1 箇所
仕切弁設置工						
	仕切弁設置工	φ 150	別紙参照	= 3	3	3 基
		φ 75	別紙参照	= 1	1	1 基
	仕切弁筐設置工			= 4	4	4 箇所
管明示・被覆工						
	埋設シート設置工		別紙参照	= 123.2	123.2	123.2 m
	ナイロン(ポリエチレン)スリーブ被覆工 及びLワイヤー設置工	φ 150 ナイ	別紙参照	= 122.8	122.8	122.8 m
		φ 75 ナイ	別紙参照	= 1.2	1.2	1.2 m

		種別	計算式				設計数量
土工							
	管路土工	機械掘削		77.2	= 77.2	77.2	77 m3
		砂基礎工	再生砂	28.6	= 28.6	28.6	29 m3
		管路埋戻工	C-30	47.3	= 47.3	47.3	47 m3
		発生土処分・運搬		77.2	= 77.2	77.2	77 m3
		インターロッキング撤去工	撤去・再利用	73.98	= 74.0	74.0	74 m2
		仮舗装工（歩道） 再生細粒As13	t =3cm	73.98	= 74.0	74.0	74 m2
舗装復旧工							
	路盤土工	インターロッキング撤去工	撤去・再利用	98.64 - 73.98	= 24.7	24.7	25 m2
		路盤掘削	※上層路盤	別紙参照	※0.120根拠 ≪ (0.60×0.13+0.2×0.10)/0.8 ≫		
				歩道： 73.98 × (0.19 - 0.12)	= 5.18	5.18	5 m3
		発生土処分・運搬		5.2	= 5.18	5.18	5 m3
	路盤工						
		歩道上層路盤(M-30)	t =10cm	73.98	= 73.9	73.9	74 m2
舗装工							
	表層工（県道）歩道 インターロッキング	t =6cm	図面参照	73.98	= 74.0	74.0	74 m2
交通管理							
	安全費						
交通誘導員		2人	12 × 2	= 24	24	24人	

全体数量集計表

		施工延長	DIP φ 250	DIP φ 150	HPE φ 150	HPE φ 75	仕切弁φ250 L=380	不断水仕切弁	仕切弁φ250 L=680	仕切弁φ150 L=1020	仕切弁φ75 L=780	消火栓	空気弁
工区	A工区(補償)	26.8	26.2				2	2	2				2
	B工区(補償)	21		0.5	19.6					1			
	B工区(単独)	3.9			3.7	0.4					1		
	C工区(補償)	8.4		0.5	7.4					1			
	C工区(単独)	114.9			112.9					2		1	
	D工区(単独)	4.4			3.2					1			
合計		179.4m	26.2m	1m	146.8m	0.4m	2基	2基	2基	5基	1基	1箇所	2箇所

各工種数量一覧表

φ 250													
	不断水分岐 φ 250	不断水仕切弁 φ 250	フランジ接合 φ 250	鋳鉄管GX 継手工				K形 継手	ビニル管(SUS含む)		鋳鉄管 切断工		
				直管	異形管	G-link	接手撤去	メカニカル	メカキャップ	メカ継手	切断・溝切	切断のみ	溝切りのみ
A(補償)	2	2	2	4	22			2			6	4	1
合計	2箇所	2箇所	2口	4口	22口	0口	0口	2口	0口		6口	4口	1口

φ 150													
	不断水穿孔 φ 150	フランジ接合 φ 150	ポリ管 融着(EF継手)	ポリ管	メカニカル継手	継手	撤去	異形管GX	メカ継手	接手撤去	ポリ管	鋳鉄管	ビニル管
			1口	2口	メカキャップ								
B(補償)			4	5		1		1			6		
C(補償)			1	5				1					
B(単独)			1	2		2			1				
C(単独)			22	6		1			1	1			
D(単独)			1	4							10	3	2
合計	0箇所	0口	29口	22箇所	4口	0口	2口	2口	1口		16口	3口	2口

φ 75													
	ポリ管 融着(EF継手)	ポリ管	メカニカル継手	フランジ接合	ビニル管継手(SUS含む)				管切断工				
	1口	2口	メカキャップ	継手	撤去	φ 75以下	メカ継手	メカ撤去	TS継手	ポリ管	石綿管	ビニル管	鋼管
B(単独)		1											
合計	0口	1箇所	0口	0口	0口	0口	0口	0口	0口	0口	0口	0口	0口

φ 50												
	フランジ接合	ポリ管 融着(EF継手)	ポリ管	メカニカル継手	鋳鉄管 メカ継手	ビニル管継手			鋼管ねじ込み 接合工	管切断工		
	φ 65以下	1口	2口	メカキャップ	継手	継手	撤去	メカ継手	TS継手	1口	ポリ管	ビニル管
合計	0口	0口	0箇所	0口	0口	0口	0口	0口	0口	0口	0口	0口

ドレン						
	ポリ管 融着(EF継手)	フランジ接合	鋼管ねじ込み 接合工	ビニル管		
	1口	2口	φ 65以下	1口	メカ継手	TS継手
合計	0口	0箇所	0口	0口	0口	0口

	ナイロン(ポリエチレン)スリーブ +ロケーティングワイヤー (管延長+仕切弁長)				
	φ 250	φ 150(D)	φ 150(HP)	φ 75	φ 50
A工区(補償)	28.3				
B工区(補償)		0.5	20.6		
B工区(単独)			3.7	1.2	
C工区(補償)		0.5	8.4		
C工区(単独)			114.9		
D工区(単独)			4.2		
合計	28.3m	1m	151.8m	1.2m	0m

藤枝駅北口周辺無電柱化事業に伴う配水管布設替工事

種別	管 種		呼 径				掘削下幅	砂基礎m3	外 径	管下厚	管上厚	基礎総厚
1	DIP管		φ	250			0.60	0.26	0.2716	0.10	0.15	0.522
2	HPE管		φ	75			0.60	0.20	0.090	0.10	0.15	0.340
3	DIP管		φ	150			0.60	0.23	0.169	0.10	0.15	0.419
4	HPE管		φ	150			0.60	0.23	0.180	0.10	0.15	0.430
5	VP管		φ	150			0.60	0.23	0.180	0.10	0.15	0.430

工 区		種別	土工延長 (m)	土被り(m)	既設舗装厚 (t)	仮舗装厚 (t)	機械掘削 (m3/m)	平均掘削 (m3/m)	機械掘削 (m3)	砂埋戻し (m3/m)	平均砂 埋戻し(m3)	砂埋戻し (m3)	碎石戻し (m3/m)	平均碎石 埋戻し(m3)	碎石戻し (m3)
【補償区間】 A工区 B工区 C工区	No.0～	1		1.2	0.10	0.04	0.88			0.26			0.61		
	No.0+16.14	1	16.1	1.2	0.10	0.04	0.88	0.88	14.2	0.26	0.26	4.2	0.61	0.61	9.8
	No.0+16.14～	1		2.05	0.10	0.04	1.39			0.26			1.12		
	No.0+21.25	1	5.1	2.05	0.10	0.04	1.39	1.39	7.1	0.26	0.26	1.3	1.12	1.12	5.7
	No.0+21.25～	1		1.2	0.10	0.04	0.88			0.26			0.61		
	No.0+26.82	1	5.6	1.2	0.10	0.04	0.88	0.88	4.9	0.26	0.26	1.5	0.61	0.61	3.4
	No.10～	4		1.2	0.10	0.04	0.83			0.23			0.61		
	No.10+13.25	4	13.3	1.2	0.10	0.04	0.83	0.83	11.0	0.23	0.23	3.1	0.61	0.61	8.1
	No.10+13.25～	4		1.8	0.10	0.04	1.19			0.23			0.97		
	No.10+17.91	4	4.7	1.8	0.10	0.04	1.19	1.19	5.6	0.23	0.23	1.1	0.97	0.97	4.6
	No.10+17.91～	4		1.2	0.06	0.03	0.85			0.23			0.61		
	No.10+20.98	4	3.1	1.2	0.06	0.03	0.85	0.85	2.6	0.23	0.23	0.7	0.61	0.61	1.9
	No.22+35.87～	4		0.8	0.06	0.03	0.61			0.23			0.37		
	No.23+0.98	4	5.1	0.8	0.06	0.03	0.61	0.61	3.1	0.23	0.23	1.2	0.37	0.37	1.9
	No.23+0.98～	4		1.6	0.10	0.04	1.07			0.23			0.85		
	No.23+3.37	4	2.4	1.6	0.10	0.04	1.07	1.07	2.6	0.23	0.23	0.6	0.85	0.85	2
	No.23+3.37～	4		1.2	0.10	0.04	0.83			0.23			0.61		
	No.23+4.29	4	0.9	1.2	0.10	0.04	0.83	0.83	0.7	0.23	0.23	0.2	0.61	0.61	0.5
										0.23			0.61		
		合計	56.3						51.8			13.9			37.9
【単独区間】 B工区 C工区 D工区	No.10+20.98～	4		1.2	0.06	0.03	0.85			0.23			0.61		
	No.10+24.85	4	3.9	1.2	0.06	0.03	0.85	0.85	3.3	0.23	0.23	0.9	0.61	0.61	2.4
	No.20～	4		0.8	0.06	0.03	0.61			0.23			0.37		
	No.22+35.87	4	115.9	0.8	0.06	0.03	0.61	0.61	70.7	0.23	0.23	26.7	0.37	0.37	42.9
	消火栓分控除	4		0.8	0.06	0.03	0.61			0.23			0.37		
		4	-0.9	0.8	0.06	0.03	0.61	0.61	-0.5	0.23	0.23	-0.2	0.37	0.37	-0.3
				0.8	0.06	0.03	0.61			0.23			0.37		
	No.30～	4		0.8	0.06	0.03	0.61			0.23			0.37		
	No.30+4.39	4	4.4	0.8	0.06	0.03	0.61	0.61	2.7	0.23	0.23	1.0	0.37	0.37	1.6
	No.10+22.23	2		1.2	0.06	0.03	0.80			0.20			0.61		
	φ75支管	2	1.2	1.2	0.06	0.03	0.80	0.80	1.0	0.20	0.20	0.2	0.61	0.61	0.7
		合計	124.5						77.2			28.6			47.3
合計			180.8						129.0			42.5			85.2

工区			舗装区分	舗装延長 (m)	仮舗装 幅	上層路盤 幅	本舗装 幅	仮舗装		舗装区分										区画線 (m)
										1		2		3			4			
										車道(N4交通)		歩道(インターロッキング)		車道(N5交通)			歩道(乗入れ)			
										表層工	上層路盤	表層工	上層路盤	表層工	基層工	上層路盤	表層工	上層路盤	フィルター層	
t=4cm		t=3cm		t=5cm	t=15cm	t=6cm	t=10cm	t=5cm	t=5cm	t=15cm	t=5cm	t=25cm	t=10cm	外側線 W=15cm						
【補償区間】	A工区	No.0～ No.0+26.82	3	26.8	0.6			16.08												
	B工区	No.10～ No.10+17.91	3	17.9	0.6			10.74												
		No.10+17.91～ No.10+20.98	2	3.1	0.6	0.60	0.80		1.86			2.48	1.86							
	C工区	No.22+35.87～ No.23+0.98	2	5.1	0.6	0.60	0.80		3.06			4.08	3.06							
		No.23+0.98～ No.23+4.29	3	3.3	0.6			1.98												
			合計						28.80	4.92			6.56	4.92						
								33.72												

工区			舗装区分	舗装延長 (m)	仮舗装 幅	上層路盤 幅	本舗装 幅	仮舗装		舗装区分										区画線 (m)
										1		2		3			4			
										車道(N4交通)		歩道(インターロッキング)		車道(N5交通)			歩道(乗入れ)			
										表層工	上層路盤	表層工	上層路盤	表層工	基層工	上層路盤	表層工	上層路盤	フィルター層	
t=4cm		t=3cm		t=5cm	t=15cm	t=6cm	t=10cm	t=5cm	t=5cm	t=15cm	t=5cm	t=25cm	t=10cm	外側線 W=15cm						
【単独区間】	B工区	No.10+20.98～ No.10+24.85	2	3.9	0.6	0.60	0.80		2.34			3.12	2.34							
	C工区	No.20～ No.22+35.87	2	115.9	0.6	0.60	0.80		69.54			92.72	69.54							
		消火栓分控除	2	-0.9	0.6	0.60	0.80		-0.54			-0.72	-0.54							
	D工区	No.30～ No.30+4.39	2	4.4	0.6	0.60	0.80		2.64			3.52	2.64							
			合計							73.98			98.64	73.98						
								73.98												

矢板(アルミ矢板)損料・運搬計算

工事名 藤枝駅口周辺無電柱化事業に伴う配水管布設替工事

矢板総重量 323 kg

区間 DIP(GX)φ250布設区間 車道

施工延長	L= 21 m	日進量	L= 6 m/日
矢板長さ	L= 2.0 m	矢板幅	w= 0.333 m/枚
支保工	N= 1 段	矢板単位重量	w= 10.1 kg/枚
両側・片側	2 (両側:2、片側:1)		
換算施工日数 不稼働率	延長 日進量		
	D1= 21 ÷ 6 = 4 日		
換算日進量	D2= 4 × 1.5 = 6 日		
	延長 施工日数		
	L= 21 ÷ 4 = 5.3 m		
矢板枚数	N= 5.3 ÷ 0.333	X 2	= 32 枚
矢板運搬重量	W= 32.0 X 10.1	=	323.2 kg
100m当り換算計算	日進量	100 ÷ 5.3	= 19 日
腹起材 (H-115×80×3000)			
	日進量	腹起長さ(m/本 両側・片側)	段数
N= 5.3 ÷ 3 × 2 × 1			= 4 本
日数	本数		
賃料(日×本数)	t= 6 × 4	=	24 日・本
切梁材(水圧サポート)			
	腹起本数	一本当たり設置本数	両側矢板
N= 4 × 2 ÷ 2			= 4 本
日数	本数		
賃料(日×本数)	t= 6 × 4	=	24 日・本

矢板総重量 263 kg

区間 下越し区間②・HPEφ150布設区間 車道

施工延長	L=	8.5 m	日進量	L=	6 m/日
矢板長さ	L=	2.5 m	矢板幅	w=	0.333 m/枚
支保工	N=	2 段	矢板単位重量	w=	10.1 kg/枚
両側・片側	2 (両側:2、片側:1)				
換算施工日数 不稼働率	延長		日進量		
	D1=	8.5 ÷ 6 = 2 日			
換算日進量	D2=		2 × 1.5 = 3 日		
	延長		施工日数		
	L=	8.5 ÷ 2 = 4.3 m			
矢板枚数	N=	延長 4.3 ÷ 矢板幅 0.333	X	矢板長さ 2	= 矢板単位重量 26 枚
矢板運搬重量	W=	26 X 10.1	=	263	kg
100m当り換算計算	日進量		100 ÷	4.3 =	24 日
腹起材 (H-115×80×2000)					
	日進量	腹起長さ(m/本 両側・片側	段数		
N=	4.3 ÷ 2 × 2 × 2 =	8 本			
日数	本数				
賃料(日×本数)	t=	3 × 8 =	24 日・本		
切梁材(水圧サポート)					
	腹起本数	一本当たり設置本数	両側矢板		
N=	8 × 2 ÷ 2 =	8 本			
日数	本数				
賃料(日×本数)	t=	3 × 8 =	24 日・本		

矢板総重量 454 kg

区間 下越し区間① 車道

施工延長	L=	6 m	日進量	L=	6 m/日
矢板長さ	L=	3 m	矢板幅	w=	0.333 m/枚
支保工	N=	2 段	矢板単位重量	w=	12.6 kg/枚
両側・片側	2 (両側:2、片側:1)				
換算施工日数 不稼働率	延長		日進量		
	D1= 6 ÷ 6 = 1 日		D2= 1 × 1.5 = 2.0 日		
換算日進量	延長		施工日数		
	L= 6 ÷ 1 = 6.0 m				
矢板枚数	N=	延長 6.0 ÷ 矢板幅 0.333	X	矢板長さ 2	= 矢板単位重量 両側・片側 36.0 枚
矢板運搬重量	W=	36 X 12.6	=	454	kg
100m当り換算計算		日進量 100 ÷		6.0 =	17 日
腹起材 (H-115×80×2000)					
	日進量	腹起長さ(m/本 両側・片側)		段数	
N=	6.0 ÷	2 ×	2 ×	2 =	12 本
	日数	本数			
賃料(日×本数)	t=	2 ×	12	=	24 日・本
切梁材(水圧サポート)					
	腹起本数	一本当たり設置本数	両側矢板		
N=	12 ×	2 ÷	2 =	12 本	
	日数	本数			
賃料(日×本数)	t=	2 ×	12	=	24 日・本

地下埋設物調査書

(藤枝駅北口周辺無電柱化事業に伴う配水管布設替工事)

埋設物	埋設状況			管理者	
	縦方向	横方向	特殊箇所	市	管理側
水道管	DIP(A)φ250・φ150 VPφ150	DIP(A)φ250・φ150			
ガス管	PEφ150 PEφ100	PEφ50 ※要協議			東海ガス㈱ Web受付 担当:紅林
大井川広域水道企業団	施設管理図により、無いことを確認した。				
大井川土地改良区	施設管理図により、無いことを確認した。				
N T T ケーブル	埋設物調査Web受付システムにより、無いことを確認した。				NDS㈱ Web受付
中部電力ケーブル	車道に地下埋設物あり ※要協議				中部電力㈱ Web受付 担当:高田
下水道管	※要立会 HPφ250 VUφ250	※要立会 引込管あり VUφ150			下水道課 担当:木村



交通誘導警備員の配置に関する特記仕様書（標準）

（交通誘導警備員の設計計上数量）

第1条 本工事の施工に際しては、設計書に計上した交通誘導警備員の人員を配置する。なお、配置場所等については、監督員と協議するものとする。

（安全対策）

第2条 受注者は、工事の施工に当たって交通整理等を行うときは、公共工事の円滑な執行に資することを理解し、事故のないよう適正に工事を実施しなければならない。

2 受注者は、工事の施工にあたって、交通整理等を行うときは、配置人員、配置位置及び配置期間等について、監督員と協議を行わなければならない。また、計画に変更が生じた場合も同様とする。

3 受注者は、工事の施工にあたって交通整理等を行った場合、工事完了時に実施内容の判る写真、交通誘導警備員勤務実績表を併せて提出しなければならない。

（その他）

第3条 交通誘導警備員は、原則、警備業法（昭和47年法律第117号一部改正平成16年法律第50号）第4条による認定を受けた警備業者の警備員を配置するものとする。

2 現場代理人は、交通誘導警備員について、住民等から意見があった場合は、速やかに監督員へ報告し、協議を行うものとする。

3 現場代理人は、交通誘導警備員の点呼を取り、交通誘導警備員の健康状態や交通整理状況を常時把握し、異常のあるときは速やかに警備会社へ連絡し、交替を要請するとともに、交替要員が現場に到着するまでの間、交通誘導を要する現場作業は控えるものとする。

4 現場代理人は、施工区域内において、複数の他工事が重複する場合は、事故の未然防止及び安全対策に万全を期するとともに、他工事との調整等を図るなかで、交通誘導警備員を適正に配置するものとする。

工事写真の電子データに関する特記仕様書

第1条（工事写真の提出）

当該工事（以下「本工事」という。）の工事写真を電子データの対象とするか否か、受注時に発注者、受注者協議の上、選択できるものとする。対象とした場合に必要な事項を以下のとおり定める。

第2条（工事写真）

工事写真は「写真管理基準」により撮影したものを指す。

第3条（電子データの作成）

電子データは、国土交通省版の「デジタル写真管理情報基準」に基づいて作成するものとする。

第4条（提出方法）

納品は要領に基づいて作成した電子データを電子媒体（CD-R）で2部提出する。

なお、納品の際には事前にエラーチェックを行い、エラーが無いことを確認した後、ウイルス対策を実施したうえで納品するものとする。

第5条（定めなき事項）

本仕様書および共通仕様書に定めのない事項や疑義が生じた場合は、必要に応じ監督員と協議するものとする。

障害者差別解消法等に基づく差別的取扱いの禁止及び合理的配慮 の提供についての留意事項に関する特記事項

(受注者の責務)

障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成25年法律第65号）第10条第1項の規定に基づく「藤枝市における障害を理由とする差別を解消するための職員対応要領」（平成28年3月11日藤枝市長決定）第2条に規定する不当な差別的取扱いの禁止及び第3条に規定する合理的配慮の提供について留意すること。

藤枝市週休２日工事（土木工事）特記仕様書

（目的）

第１条 本特記仕様書は、公共工事の品質確保並びにその担い手の中長期的な育成及び確保が重要な課題となっていることに鑑み、建設現場における休日確保型工事の実施に伴い必要となる経費を適切に計上することにより、週休２日の取得が可能な環境づくりを推進し、その労働環境の改善を目的とする。

（用語の定義）

第２条 この要領において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) 対象期間 工事着手日（準備期間を除く。）から工事完成日（後片付け期間を除く。）までの期間のことをいう。ただし、年末年始休暇（６日間）、夏季休暇（３日間）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間のほか、発注者があらかじめ対象外としている期間は含まない。
- (2) 現場閉所 対象期間において、現場事務所での事務作業を含め１日を通して現場や現場事務所が閉所された状態をいう。なお、巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除く。
- (3) 現場閉所率 対象期間における現場閉所日数の割合（現場閉所日数／対象期間日数）で算定する。現場閉所率が 28.5% 以上の場合を 4 週 8 休以上とする。
- (4) 週休２日 対象期間において、4 週 8 休以上の現場閉所を行ったと認められる状態をいう。
- (5) 完全週休２日（土日） 対象期間のすべての週において、現場閉所を土日に指定し、１週間に２日以上現場閉所を行ったと認められる状態をいう。ただし、受発注者間の事前協議により、予めこれに代わる定休日を設定できるものとする。
- (6) 月単位の週休２日 対象期間の全ての月において、週休２日の状態をいう。
ただし、土曜日、日曜日の日数の割合が 28.5% に満たない月においては、当該月の土曜日、日曜日の合計日数以上の現場閉所を行っている状態をいう。
- (7) 通期の週休２日 対象期間の現場閉所率が 28.5% 以上の状態をいう。

（費用の計上）

第３条 週休２日工事の費用計上は、対象期間中の現場の閉所状況に応じ、静岡県が定める「週休２日推進工事積算要領」の規定に準じ、補正係数を乗じて行うものとする。

（実施方法）

第４条 週休２日工事の実施方法は、次のとおりとする。

- (1) 受注者は、現場着手日までに現場閉所計画表を監督員に提出し、これに基づき施

工を行う。なお、受注者の責めに帰すことができない理由により実施が困難な場合には、対象期間開始前に受発注者間協議を行うこととする。

- (2) 受注者は、計画に変更が生じた場合には、その都度、変更の現場閉所計画表を監督員に提出する。
- (3) 監督員は、受注者に工事記録簿等の資料の提出を求め、現場閉所率について確認を行う。なお、規程の現場閉所を行ったと認められない場合には、静岡県週休2日推進工事（土木工事）実施要領の規定に準じ、現場閉所率に応じた費用計上による減額変更契約を行うものとする。

（工期設定の条件）

第5条 設定された工期に見込まれている特記事項は、次のとおりとする。

- (1) 雨休率 休日と降雨降雪及び猛暑日数の年間の発生率をいう。この場合において、休日は、日曜日及び土曜日、祝日、年末年始休暇（6日）並びに夏季休暇（3日）とし、降雨降雪及び猛暑日数は地域ごとに算出が困難なため、「0.9」とする。

ただし、猛暑期間（6月～9月）外の工事については、猛暑日を考慮しない雨休率「0.8」とする。

- (2) 工事の性格 () 日
- (3) 地域の事情 () 日
- (4) 自然条件 () 日
- (5) その他 () 日

情報共有システム（ASP）の活用に関する特記仕様書

第1条（情報共有システムの活用）

本工事は、発注者及び受注者の間の情報を電子的に交換・共有することにより業務の効率化を図る情報共有システム(ASP)の対象工事である。実施にあたっては「藤枝市における情報共有システム活用要領」及び「藤枝市における情報共有システム活用の手引き」に基づき実施する。受注者は、情報共有システムの利用の有無を発注者と協議し決定する。利用する場合に必要な事項を以下のとおり定める。

第2条（システムの選定）

受注者は、本工事で使用する情報共有システムを選定し、発注者と協議し承諾を得なければならない。利用する情報共有システムは次の要件を満たすものとする。

- ・「土木工事」の場合

工事施工中における受発注者間の情報共有システム機能要件 （最新版）

（国土交通省）

- ・「建築・建築設備工事」の場合

工事施工中における受発注者間の情報共有システム機能要件 営繕工事編 （最新版）

（国土交通省大臣官房官庁営繕部 整備課施設評価室）

第3条（利用契約）

発注者及び受注者が使用する情報共有システムのサービス提供者との契約は、受注者が行うものとする。また、利用開始日、必要なユーザーID数やワークフロー機能の対象者等については、「事前協議チェックシート」に基づき、担当監督員と協議するものとする。

第4条（費用負担）

情報共有システムを利用する発注者及び受注者の費用は、情報共有システムへの登録料及び使用料であり、設計図書における経費のうち、共通仮設費の率分（技術管理費）に含まれるものとし、受注者の負担とする。

遠隔臨場の実施に関する特記仕様書

本工事（業務）は、遠隔臨場の対象であり、受発注者間の調整により、遠隔臨場を実施することができる。

（定義）

第1条 遠隔臨場とは、建設現場において、モバイル端末等による映像と音声の双方向通信を用いた立会・段階確認及び検査のことをいう。

（適用）

第2条 遠隔臨場は、受注者がモバイル端末等により映像及び音声を監督員又は検査員等にリアルタイム配信を行い、双方向通信により相互に確認を行うことをいう。

（実施方法）

第3条 受注者は、遠隔臨場を行う場合、以下の作業を実施する。

（1）事前調整

受注者は、監督員と遠隔臨場の実施日時、適用（確認する項目・内容）、仕様（使用する機器・アプリケーションまたはサービス）、その他必要な事項について調整する。なお、電話、メール等での調整を可とする。

（2）実施記録

受注者は、遠隔臨場が行われた証拠として、通信履歴の画面キャプチャ（写真）、通話中の監督員又は検査員の映像を含む写真等のいずれかの記録を行うものとする。

遠隔臨場が行われた内容の記録は、監督員又は検査員の臨場又は実地に替えて黒板に遠隔臨場であることを明記した写真により行うものとする。

（実施手続）

第4条 遠隔臨場は、以下の手順により実施する。

（1）事前調整

受注者は、遠隔臨場の実施について、監督員と事前調整する。

（2）立会・段階確認、検査の申請

受注者は、遠隔臨場を実施する場合、段階確認・立会願（第2号様式）の確認項目欄又は検査依頼書の検査の種類欄に遠隔臨場であることを明記する。実施日時等の取扱いは、臨場の場合と同様とする。

ただし、監督員又は検査員が臨場の必要があると判断した場合は、遠隔臨場による申請を行った場合においても、臨場により実施するものとする。

（3）立会・段階確認、検査の実施

受注者は、所定の日時に、監督員又は検査員に対して通信を開始して実施する。

ただし、監督員又は検査員が必要とする情報が得られないと判断した場合は、遠隔臨場を中止し、通常の臨場で確認を実施するものとする。

（4）立会・段階確認、検査の確認

受注者は、遠隔臨場による立会・段階確認を実施した場合、段階確認・立会願（第2号様式）の確認書に、実施記録を添付し監督員に提出するものとし、遠隔臨場による検査を実施した場合は、検査終了後速やかに実施記録を監督員経由で検査員に提出するものとする。

（機材等の手配・仕様）

第5条 受注者は、以下の項目により遠隔臨場に必要な機器等を準備するものとする。

- (1) 受注者は、現場で必要となるモバイル端末及び通信回線等の準備を行う。
- (2) 発注者は、発注者が保有するインターネット通信が可能なタブレット端末等を利用する。
- (3) 利用するアプリケーションまたはサービスは、発注者が保有するタブレット端末等で利用が可能であり、かつ、発注者の利用に際して新たな費用負担が生じないものを受注者が選定する。

(費用)

第6条 受注者が行う機材等の手配に要する経費は、共通仮設費（業務の場合は諸経費）の率分に含まれるものとし、別途計上しない。

熱中症対策に資する現場管理費率の補正に関する特記仕様書

(適用)

第1条 本特記仕様書は、受注者が熱中症対策に資する現場管理費率の補正を希望する場合に、受発注者間協議により適用することができる。

(用語の定義)

第2条 この特記仕様書における用語の定義は次のとおりとする。

- (1) 真夏日 日最高気温が30℃以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は作業時間帯の最高気温が30℃以上の場合とする。
- (2) 工期 工事着手日から工事完了日前の受発注者間で協議した日までの期間をいう。ただし、当該機関に年末年始を含む工事では年末年始休暇分として6日間、7月、8月又は9月を含む工事では夏季休暇分として3日間、工場制作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。
- (3) 真夏日率 工事着手日から工事完了日までの期間（以下「工事期間」という）中の真夏日を工期で除した割合をいう。なお、真夏日率の算定は次の算定式によるものとする。

【算定式】真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期

※小数点以下第3位を四捨五入し、小数点第2位止めとする。

- (4) 補正值 真夏日率に補正係数を乗じた値をいう。なお、補正值の算定は次の算定式によるものとする。

【算定式】補正值（％）＝真夏日率×補正係数

※補正係数は1.2とする。

※真夏日率及び補正值は、小数点以下第3位を四捨五入して、小数点第2位止めとする。

(気温の計測方法等)

第3条 受注者は工事着手前に提出する施工計画書に、工事期間中における気温の計測方法及び計測結果の報告方法を記載するものとする。なお、気温の計測方法は次のとおりとする。

- (1) 計測方法 工事現場から最寄りの気象庁の地域気象観測所の気温、又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数(WBGT)を用いることを標準とする。WBGTを用いる場合は、WBGTが25℃以上になる日を真夏日と見なす。なお、施工箇所が点在する工事へ適用する場合は、主工事の施工箇所の最寄りの地域気象観測所の気温を用いる。

ただし、森林工事においては工事現場から最寄りの気象庁の地域気象観測所の気温のみを適用することとする。また、これによりがたい場合は、あらかじめ監督員と協議の上、最寄りの気象庁の地域気象観測所、気象業務法(昭和27年法律第165号)に

基づき気象庁以外の者が行う気温の計測結果又は工事現場を代表する1地点で気象庁の気温計測方法に準拠した方法で得られた気温の計測結果を用いることもできる。

なお、計測資料の取得又は計測に要する費用は受注者の負担とするものとする。

- (2) 気温の補正方法 気温の補正は森林工事のみに適用するものとし、(1)で得られた気温の計測結果(工事現場を代表する1地点で気象庁の気温計測方法に準拠した方法により得られた気温の計測結果を除く。)は、次の算定式により補正を行うものとする。ただし、気象条件又は現場条件によりがたい場合は、監督員と協議の上、補正方法を決定するものとする。

【算定式】補正後の気温(℃)＝気温(℃)－標高差(m)×0.6/100(m)

※補正後の気温は、小数点第2位四捨五入1位止めとする。

ただし、標高差(m)＝工事現場の標高(m)－計測箇所の標高(m)」

(気温計の設置高さがわかる場合は、計測箇所の標高に加算すること)

※標高差の値は、小数点第1位四捨五入整数止めとする。

(計測結果の報告方法)

第4条 計測結果の報告方法は次のとおりとする。

受注者は監督員と事前に協議した提出期日までに真夏日率及び補正値を算出し、真夏日率等算定表(第1号様式)を発注者に提出するものとする。

真夏日率等算定表

工事名：

受注者：

現場代理人：

熱中症対策に資する現場管理費率の補正に関する特記仕様書に基づき、真夏日率等を下記の通り算出したので、提出します。

項目	細目	数量	単位	備考
工期：	工事着手日			
	計測完了日			
	工事中止期間等		日	年末年始6日、夏季休暇3日 工場製作、全面中止期間等
	工期		日	①
真夏日（暑さ指数）：		0	日	② 算出根拠から自動出力
真夏日率：				=真夏日②÷工期①
補正值：			%	=真夏日率×1.2

※黄色ハッチ部を記入
※マニュアルを参照すること
※自動で出力される値は参考である。